新京日日新聞
夕刊
四月十三日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三三二〇五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

四月攻勢は政治的の單なるゼスチュア
効果なきゲリラ戰潰滅

【張家口十三日發國通】支那側の四月攻勢並に今次西方作戰に對して當地兵團は次の如く觀測してゐる

支那軍は四月上旬を期し北中南の支那全土にわたり廣範圍攻勢をとると稱し事實その傾向が見えるが、結局これまた支那一流の單なる内外ゼスチュアに過ぎない

政治的

ことは明白で、第一にこれを對外的に考へるとソ聯或は英佛方面から少量ながら物資の供給を受けてゐる、蔣の所謂「攻勢」とはこれ等第三國群に對する申譯的攻勢たるに過ぎない、第二にこれを對內的に見るとこれはまた共產黨との相剋摩擦の結果を反映するものである、即ち共產黨は曩に陝西地區に移動して以來所謂赤色ルートの末端に位置しソ聯に對する賣國的行爲に熱中し、その結果西北地區における彼等の暴狀は日と共に募り、現在では國民黨乃至他の軍隊に對してはその不甲斐なさを嘲笑しつゝ、共產軍のみにて抗戰を續けつゝあるが如き自己陶醉に陷つてゐる、このため國民黨側としてこれに對し黨軍の精鋭を固持しつゝ共產軍の勢力削減の擧に出たものが今次の「攻勢」であつて地方雜軍、共產軍その他の

雜匪を

日本軍占領地區に追込み日本軍の手でこれを自滅せしめんとする一石二鳥の效果を齎さんためのものである、現在の第一線にあるものは殆んど雜軍のみで蔣直系の軍隊は殆んど絕無である、西北地區にあつてもまた他閥に洩れず何れも直系軍でないのは勿論該地區の總帥たる閻錫山、傅作義も之に倣ひ直系の軍隊は遙か後方に配置せしめてゐる、然して支那軍のもつともらしく推奬措く能はぬゲリラ戰術の總建直し運動とも見られる譯であるがその效果は彼の期待にそふこと遙かに遠く、しかもその結果は地方民衆の反感を買ひ一方における國共の相剋を激化せしめた、河南平地を彷徨しつゝある石友三軍は該地附近に蟠居せる共產軍と地盤爭ひを起して血を血で洗ふ悲慘を惹起した如き、また山西南部の晋安平地における國共兩部隊の鬪爭の如きその好き例である、支那軍はゲリラ戰によつて時日の遷延を圖りもつて諸外國の干涉を誘導し交戰を有利ならしめんとしたものであるが豈圖らんや期待せる國際情勢の

進展も

所期の如くならずまたく防共樞軸の確立は支那側によりますく不利なる展開を見せるのみでソ聯乃至英佛の對支援助も實質的には何等見るべきものもなく山間僻地に追込まれた尨大な支那軍は今や明日の糊口にさへ事缺く有樣に立至り民衆の生活はこれ等軍隊の生存の犧牲に供せらるゝ狀態にある、かくてゲリラ戰術は一方では主力中央軍が奧地に追ひこすれて民衆を犧牲にして徒食するの有樣にあるため本來の效果を發揮し得ぬのみか民衆の協力もゲリラ部隊自身が生存に窮して殺戮掠奪を擅にし、民衆の憎惡反感を買つてゐるため全く期待の外にあり、かゝる故に今やわが軍は曾て〇〇方面部隊長が「進んでわれと決戰せよ」と蔣に對し通牒を發した如く現在

前面に

敵なきを喞ち敵の出て來る日を一日千秋の思ひで待望してゐると云つた有樣で從つて攻勢は寧ろその實現される日の來ることを希望してゐる次第である

逃げまどふ支那軍
遂に各所で同士討

【北京十二日發國通】所謂四月攻勢に對するわが軍の猛烈な反擊は敵を黃河南岸及び山間の僻地に潰走せしめつゝあるが、蔣の雜軍整理の意圖に反し退却を續ける敵軍は隨所に混亂を生じ同士討を演じてゐる

山東西部單縣から我在兗州部隊に投降した支那軍將校の言によれば、林成彥の率ゐる抗戰二團は去る三日卅日辛興屯で沈鴻烈麾下齊子修旅團と衝突、交戰五時間に及び林部隊は廿四名負傷殘餘は全部武裝解除され、砲二、機關銃二、小銃三百餘を鹵獲されたと

齊は元來沈鴻烈麾下の優秀遊擊隊長で河北、山東一帶に遊擊戰を行つてゐるが、最近日本軍に追はれ更に共產軍の壓迫を受け給料も不渡りのところから地盤を求めて轉々林の駐屯辛興屯に來つたが、同地は物資豐富のところから齊部隊の侵入を肯んぜず、遂に交戰に至つたもので今回の四月攻勢によりこの種の同士討は國共の相剋を織込んで益々激化するものとみられ、現に單縣城附近には各地の匪團が集り常に衝突を繰返してゐるといはれる

障碍を除き進擊・又進擊(海南島)

長江流域地區に綏靖運動開始
漢口に辨事處開設

【漢口十三日發國通】開封を據點として北支綏靖工作に着々實效をあげつゝある綏靖委員會はいよく武漢を中心として湖北、湖南、江西等揚子江流域地域に綏靖運動を開始することになり、吳佩孚委員長の寄託を受けた陳仲孚氏はこのほど委員會駐漢辨事處主任として飛行機で漢口に來着直ちに辨事處開設準備に着手した

ユーゴー併合の失地回復
洪國、伊の援助を求めん

【ローマ十二日發國通】ハンガリー首相テレキー伯ならびに外相チャーキー伯は十二日ブダペストを出發、十三日ローマ到着の豫定だが、ローマには三日間滯在しムッソリーニ首相ならびにチアノ外相と東南歐における新事態の出現に伴ふ兩國相互共同工作に關し要談を遂げることゝなつた、會談內容は豫測出來ぬが、ハンガリーは大戰當時ユーゴーに併合されたクロアチア、スラヴィア地方の回復に關しムッソリーニ首相の援助を求めることは確實と見られ、バルカン方面の新秩序建設工作はつひ一なつたにユーゴーにも波及の形勢となつた

佛、緊急措置策可決

【パリ十二日發國通】フランス政府は十二日午前ルブラン大統領司會の下に國務會議を開き刻下の內外情勢に對處しフランス政府のとるべき方策につき鳩首協議を遂げた結果緊急措置を可決、更に十三日ダラディエ首相より發表されるフランス政府の態度を闡明した聲明內容を滿場一致で承認した、右首相の聲明はコムミュニケの形で發表される筈で、聲明內容は發表に先立ち英國政府に提示されることゝなつた

佛地中海艦隊出動
英艦隊と共同操作か

【ローマ十二日發國通】マルセイユよりの情報によれば、ツーロン軍港に碇泊中であつたフランスの地中海艦隊は十一日夜突如出動したと云はれる、行先は不明であるがコルシカ島とチュニス沿岸防備の目的を持ち、更にイオニア海方面で英國艦隊と共同操作をとるものと信ぜられてゐる

ゲ獨空相 リビア軍閲兵

【トリポリ十二日發國通】リビア視察中のゲーリング獨空相はリビア總督バルボ將軍と共に十一日リビア駐屯軍及び土民軍を閲兵したのちガリアン、チギリナその他各地を視察したが、地中海の風雲急なる折柄ゲーリング空相の行動は各方面の注目するところとなつてゐる

アルバニアの編入
伊受諾決定に議會開催

【ローマ十二日發國通】十二日チラナにおけるアルバニア國民代表大會はアルバニアのイタリー領編入を正式に決議したが、イタリー政府は右決議の受諾を決定するためファシスト代表議會を十三日午後十時、閣議を十四日午前十時更にファシスト組合議會及び上院を十五日午後夫々開催することに決定した

ア內閣成立

【チラナ十二日發國通】アルバニア國民代表大會は十二日アルバニアのイタリー領編入を正式に決議するとゝもに新政府組織に着手し同日午後シエフケット・ベルラッチ氏を首班とするアルバニア新內閣が成立した、新內閣の顏觸は左の如し

首相兼厚生相ベルラッチ、法相クサーファー・イビ、外相クセミー・ディーノ、藏相フェイッツイ・アリッツオイ、經濟相アンドン・ベダ、文相エルート・コリッチイ

ア國王に推戴
エマヌエル三世を
全國代表大會で決議

【チラナ十二日發國通】アルバニア今後の地位を決定すべき全國代表大會は十二日チラナにおいて開催、アルバニア國王としてイタリー國王兼エチオピア皇帝エマヌエル三世を戴きアルバニアをイタリーの一部として編入することを決議した

なほ新內閣成立報告代表大會の名をもつてイタリー國王兼エチオピア皇帝エマヌエル三世及びムッソリーニ首相に祝電を發し、更に新首相ベルラッチ氏以下各閣員は打揃つてイタリー公使館にチアノ伊外相を訪問して大會決議を手交した

伊大動員
街は召集兵充滿

【ローマ十二日發國通】イタリーの大動員は十一日の政府コンミユニケをもつて正式に發表されたが、右動員その他軍事的準備の强行はイタリー全土にわたり國際情勢の重大發展近きにありとの感を懷かしめ人々の會話中にも嘗つてないほど頻りに戰爭といふ言葉を聞くに至つた、全國各地より豫備兵が續々召集されて列車も街頭も總て兵隊で滿ちあふれ數日中に行はれる筈の防空演習に先立つて街路、停車場電車、バス等何れも燈火管制に入つてゐるので特に一般民衆を異常な緊張に包んでゐる何れにしてもこの緊迫情勢が歐洲を發火點に導くこととなし

陸鷲開封南方出動
敗走中の敵部隊を猛爆

【開封十二日發國通】わが軍〇〇機は十二日午後二時四十分追擊討伐中の地上部隊と呼應、開封南方〇〇キロの地點を敗走中の敵部隊に對し猛烈な爆擊を敢行、敵は大混亂に陷り算を亂して敗走中である

【〇〇基地十三日發國通】敵の「四月攻勢」企圖以來これが出鼻を挫くべく京漢線、津浦線、隴海線に沿ふ北支の天地に連續廿日間縱橫無盡の爆擊行を續けてゐる須藤部隊では十二日朝來鄭州の孫桐萱軍一部が密かに黃河を渡河して開封東南方地區に入り込み小癪にも開封奪還を企圖して蠢動しつゝありとの報により連戰の餘威を驅つて出動、折柄の强風砂塵を冒して新黃河々畔朱仙鎭、中牟一帶の敵に十二、三の兩日に亘り猛爆を見舞ひ一擧にこれを擊滅したが新黃河右岸には督戰隊が頑張つてゲリラ戰展開を監視し蔣介石の雜軍の整理の意圖が如實に現れてゐた、この爆擊により敵の開封進擊の企圖はあえなく斷たれてしまつた

開封來襲の敵は孫桐萱軍

【開封十二日發國通】十二日開封來襲せる敵は孫桐萱の第二十、廿二師の所屬部隊で、さき頃より鄭州附近より民船百餘を徵發して黃河を秘かに渡河開封南方約廿八キロ朱仙鎭に本據を構え四月十日を期して攻勢に轉せよとの蔣の命令によつて蠢動を開始したものと見られる、燈火管制された樣に眞暗な開封の市街が城壁の中に靜かに昨夜は無事明けたと思ふ矢先午前六時敵は又復開封市の奪還を企圖し迫擊砲、輕機、小銃を猛烈に亂射して明けたばかりの朝の襲擊は市街の空氣を搖かしてゐる、砲彈は城內にも落下し開封驛附近は最も熾烈を極めてゐるが、わが軍よりの城壁よりの正確なる猛射に敵は堪りかねて潰走し始めたので機を逸せずわが軍は目下追擊中であるが、敵の大部隊は既に開封を去る約十キロの地點大堤附近まで退却した

に何時まで、續くことはあり得ないから、こゝ數週間中にはその山が見えるであらうといふのが消息筋の一致した見解である

西北區急襲
門炳岳部隊敗退

【張家口十二日發國通】〇〇基地部隊報道班十二日午後六時發表＝十一日夕刻〇〇部隊が西北地區において急襲した敵は門炳岳の部下安華庭の率ゐる千五百、迫擊砲六、機關銃六、重輕機三、四十を有する騎馬部隊にして、その據點たる〇〇には聳り立つ城壁、大戰車壕、鐵條網その他障碍物を擁してゐた、しかるに〇〇部隊は北方山地より不意に急襲せるため敵は戰はずして戰意を失ひ、混亂狀態に陷り敗退せり、わが軍はこれを追ひ午後零時に至るまで急追、徹底的大打擊を加へたのである、鹵獲品左の如し

機關砲一、機關銃一、自動小銃卅九、小銃彈七千五百五十、鞍、軍服、手榴彈等多數あり

わが方の損害は若干の負傷者を出せり

鮎川滿業總裁歸任談

滿業總裁鮎川義介氏は株主總會出席その他の用務を終へ十二日夜ひかりで歸任したが、當面の重大問題に關し大要左の如く語つた

△社債發行　株主總會は豫定通り終了し本年度社債一億五千萬圓發行の件を承認した、滿洲國政府でも保證に關する豫算外國庫負擔契約の件を近く公布する運びであるからこれで社債發行のことは大體出來上つたわけである、たゞこの間まで良好であつた起債市場が最近行詰つて來たので次の社債發行は暫く時期を見ねばならぬ、本年度發行豫定の一億五千萬圓も本年中に全部發行の運びに至らぬ場合はシ團から前借りといふことになるだらう、時勢から言へば公債とか社債とかをも少し大衆が買ふやうにならなければならぬ時である、今の日本の金融界はさういふ段階に進まねばならぬ時期である

△自動車會社　自動車製造の新會社は本月中に設立の運びに至る筈である、重役人事その他萬般の具體案はこれから政府當局と話をして決定する

△五ケ年計畫　五ケ年計畫實績報告會には自分も出席したかつたが東京の株主總會に出なければならなかつたので出席出來なかつたのは殘念であつた今後の實施方策について軍司令官の挨拶や星野長官の說明があつたさうであるが自分もこれから政府當局との間に今後の實施方策や本年度以降の計畫樹立に就てよく話し合ひをしなければならぬ、官民の協力といふことも計畫の進展と共にいよく緊密となるだらう

その日く

□ 敵が呼號した「四月攻勢」とやらは破れ去つた、不可能事を說くものぢやない

□ 昆明さへがわが空爆下にあるとき、蔣政權も少し考へ直す要があらう

□ 租界より反日言論を追ふ、それに代ふる建設的理論徹底されよ

□ 動く英國艦艇に、不正な野心はないのかと伊太利先づ理論で攻擊した

□ 濡れたり空よ、これで住宅問題でもなければどんなにか明朗だらうに

人事往來

着京
▲園羽孝三氏(會社員)十二日來京ヤマトホテル
▲町田池作氏(會社員)大都ホテル
▲山口外二氏(鐵道總局)同
▲田島信一氏(會社員)同
▲西澤源一郎氏(同)同
▲小谷利兵衛氏(織物製造)滿蒙ホテル
▲杉本三郎氏(同)同
▲堀越武雄氏(教師)同
▲荒蒔義勝氏(滿業顧問)同
▲村尾重孝氏(會社員)同
▲高杉英男氏(官吏)都ホテル
▲宮內虎雄氏(同)同
▲野呂大紀氏(印刷業)同
▲古賀友一郎氏(會社員)國都ホテル
▲金子順治氏(華北煙草)同
▲北林惣吉氏(哈爾濱セメント)同
▲佐伯政之助氏(大倉商事)同
▲伊藤五郎氏(會社員)同
▲鍵山榮朔氏(同)同
▲鈴木太郎氏(建築業)同
▲米村潤之氏(畫家)同
▲上谷利夫氏(會社員)三國ホテル
▲河部薫氏(出版業)同
▲天野作藏氏(官吏)同
▲福地家久氏(同)同
▲山田尙道氏(商業)同
▲加藤清氏(教員)同
▲齋藤秀春氏(會社員)帝都ホテル
▲尾沼金兵衛氏(進和商會)同
▲神谷忠作氏(運動具商)同

出發
▲大野俊雄氏 哈市へ
▲星野金之助氏 同
▲佐久間寬氏 大連へ
▲梅田重氏 哈市へ
▲椎藤安武氏 同
▲宍戸功男氏 奉天へ
▲松田清三郎氏 大連へ
▲松田三次氏 牡丹江へ
▲坂田徹治氏 吉林へ
▲岩間啓次郎氏 同
▲森本利雄氏 奉天へ
▲秋山利夫氏 同
▲吉川武男氏 同

水道、ガスの通らない 南湖住宅豫定地

結局家屋が建てられません 住宅難は增すばかり

住宅難が市民の間に深刻に叫ばれ、當局者も又これが切り拔け對策に躍起になつてゐる折から本年解氷と同時に國建で着手することとなつてゐた南湖畔約十二萬坪の宅地造成豫定地が鐵材入手難で造成工事がストップになりさうな形勢となり、國都の住宅難は解決するどころか却つて大いなる不安に蔽はれるに至つた、

即ち南湖、滿映スタヂオ建設地の中間にある宅地造成は道路を除き水道、ガス管、鐵材を必要とする下水施設は鐵入手難のため工事直前に一大難關に逢着し、今のところ水道科の懸命な鐵材購入運動にも拘らず全く見透しがつかぬ狀態となり、國建當局では結局既設宅地造成地域への住宅建築奬勵に方針をとるものとみられてゐるが、右に關し國建小田管理科長は語る

道路その他鐵を必要とせぬ工事は着々と進めてゐますので今でも住宅を建築出來ぬこともありませんが、水道、ガスの施設のない家は文化都市として考へられず大いに弱つてゐます、水道科で各方面と鐵の入手に關し交渉を進めてゐるやうですが、今のところ何とも申し上げられません

國都を走る馬車は 二千七百台以上

自動車の爲減ることはない

滿洲特有の交通機關として洋車と共に低廉な料金で大衆的交通機關の役割を果してゐる首都新京の乘用馬車の台數は康德二年末に二千九百三十七台でそれ以後タクシー、小型自動車の急激な增加に押されて時代から取殘されると豫想されてゐたにも拘らず最近首都警察廳の調査によると僅かに百九十九台の減少に留まり依然として二千七百餘台の馬車が市民の足として使用されてゐる、當局ではこの調査の結果今後も增加することはなくても國都の交通機關として重要な役割を果す以上日本語も解せず、又市內の地理にも通ぜない馬車夫があつてはならないと馬車夫の教育に乘り出すべく馬車組合等と協議して計畫を進めてゐる

第一師司令部 所在地標識 興京に建設

日露戰爭に奮鬪した後備第一師團司令部所在地たる奉天省興京縣に同師團の武勳を記念する司令部所在地標識が同縣公署の手で建てられる、これは當時通譯官として從軍した建國大學教授稻葉博士が史跡調査に興京に來たのを機會に縣公署で同博士に所在地點の認定を求めた結果、興京街中央部と判明、建設することゝなつたもの、同師團は明治卅八年四月から十月までわが軍の最右翼として當面の敵を牽制してゐたもので、現陸軍大將宇垣一成氏は當時司令部附少佐參謀であつた

▽市川猿之助丈 忠靈塔參拜

△國際公演のため十二日夜新京入りした歌舞伎界の革命兒市川猿之助丈は十三日午前十一時一座幹部と共に關東軍司令部を訪問、來新挨拶を述べて後忠靈塔に參拜護國の英靈に對し心からの默禱を捧げ公演場に向つた(寫眞は忠靈塔參拜の猿之助丈(中央))

第二回國展 八日開催

本年から民生部大臣賞

滿洲に於ける美術家の登龍門である第二回滿洲國美術展覽會は本年より會場、期日を變更八月一日より十日間に亘り西廣場、八島小學校の兩會場で擧行されるが、今年度よりは國展の內容充實向上を期して審查、鑑查に際し審查員に必要なる進言をすると共に陳列等に對し適當なる配慮を求めるために審查員、相談役の他に美術委員を置くこととなり目下詮衡中であるが相談役としては東京に於て交渉を進めて居り全滿各地の優秀畫家十四、五名をもつて委員を組織することとなり今月一杯には正式決定する筈である、なほ各部作品の最優秀のものに本年より民生部大臣美術賞を授與することゝなつてゐるが役員は左の如く決定した

(會長)民生部大臣孫其昌(副會長)民生部次長神吉正一、(委員)教育司長田村敏雄、社會司長張聯文、弘報處長武藤富男、協和會總務部長皆川豐治、國立中央博物館副館長藤山一雄、(幹事)社會科長王秉鐸、滿日文化協會主事杉村勇造、民生部事務官吉本勝利、土屋鉞夫、高等教育科長武岡嘉一、弘報處宣傳科長于晴軒、(幹事)協和會弘報科長黨座周、營繕需品局囑託筒井新作

△出品規定(出品者資格)滿洲國及び關東州に六ケ月以上居住する者(出品種類)第一部繪畫、書(東洋畫)第二部繪畫(油畫、水彩畫、パステル畫、素描、創作、版畫等)第三部(彫刻、美術工藝品)第四部(書道)

△出品方法 第一部―横七尺、縱十尺以內(裝飾設備を含む)第二部―五十號以內 第三部―立體物は十尺立方以內に陳列し得るもの、その他は縱横各十二尺以內 第四部―縱十尺横六尺以內

△出品點數 一人各二點以內

代用品展盛況!

既報、國家總力戰の重用部面の一つである代用品に對する關心と理解を深めんとして特許發明局、滿洲發明協會、新京商工公會共同主催になる"優秀代用品展覽會"は愈よ十三日より向ふ五日間に亘つて寶山百貨店に開催、十三日午前九時から一般市民に解放華々しく開場した、總數約三千餘點の何れも代用品工業の目覺しい進展ぶりを物語る陳列品に開場と共にどつと殺到した參觀者今さら乍ら驚異の瞳を見張つて時局に對する認識を一段と新たにし蓋開け第一日は豫期以上の盛況を見せた、【寫眞は會場】

"植ゑよ、育てよ"に突進 植樹地割當決定

▽……放送番組も成る

二十一日を中心にして行はれる全滿綠化運動に際し新京放送局では左の如き日程で放送をなし「植ゑよ、育てよ」と綠化思想の普及宣傳をすることとなつた

第一日(四月二十日)林野局造林科長 午後七時三十分―五十分

第二日(二十一日)室町小學校長及び生徒植樹節歌合唱 午後六時―二十分、產業部林野局長 午後七時四十分―八時

第三日(二十二日)關屋副市長 七時三十分―四十分、范行政處長 六時三十五分―五十五分

第四日(二十三日)自靈學校長及び生徒植樹節歌合唱 午後五時三十分―五十分

なほ國都に於ける植樹地域割當は十三日午前十時より市公署會議室で關係者打合せの結果左の如く決定した

(植樹地域割當)環狀線 ドロノキ、カラ松二十五萬本▼黃龍公園 カラ松、イカチ、キサ、ゲ、ノニレその他四萬本▼市內 カラ松、杏、ノニレ六萬本▼學校 ノニレ二萬本▼官廳會社 ネグツドカヘデその他九萬本

春雨去る

雨量一九・二ミリ

十一日午後九時頃から降り出した春雨に國都の巷は和やかな春雨情緒を描き出したが、十二日晝間は降り出しさうで降りもせず雲は低くたれ陰鬱な空模樣であつた、だが再び天候は崩れて午後四時からまたしても雨となり曉け方近くまで降り續き文字通り蕭々たる春雨に街はしつぽりと濡れて行つた、前後通じこの雨量は一九・二ミリ、一坪約三斗六升四合と言ふ、低氣壓が揚子江の方から北方に上り滿鮮國境を經て東部へ行つた現在東部國境に止まつてゐるその低氣壓の關係による雨であるとは觀象台の談である

必ず屆出でよ

軍犬會員犬に注意

滿洲軍用犬協會新京支部會員犬は關係係員の努力により漸增の一途を辿つてゐるが會員犬の中には無屆又は犬牌を所持せぬものが相當あるやうであるが軍犬登錄犬に限り支部證明書を所持するものは國策的見地から免稅されることになつてゐるので此の際至急屆出をなすと共に犬牌の交付を受けられたいと、なほ例年通り五月九日まで在京各警察に於て狂犬病豫防注射を實施することになつたが會員犬は洩れなく受注されるやう、また期間中は放飼せぬやう特に注意するやう希望されてゐる

△豫防注射日程

▲四道街署=十三日三家子分駐所 十四日雙德店分駐所 ▲寬城子署=十五日本署、▲和順署=二十日本署、▲中央通署二十七日二十八日五月一日 ▲順天署五月二日本署、三日白菊町派出所、四日興安大路派出所、五日東朝陽路派出所、六日同治街派出所

料理店組合 戰器獻納計畫

豫て新京料理店組合では昭和十三年十二月一日より十四年五月末日迄六ケ月間樓主の負擔を以て約一萬圓を醵金し之を軍に獻納することに組合決議を以て決定既に其の半額を徵收したるを以て近く之が取扱手續に就て所轄署に稟申することになつた

敷島通、軍用路荒しの チンピラ四人組

今曉徘徊中を捕はる

最近市內敷島通、軍用路附近にかけ頻々とある盜難屆に接した中央通署では極力犯人嚴探中のところ十三日午前六時頃中央通署呂、孫兩刑事が和泉町附近を警戒中、四人連れの怪しき滿人チンピラを發見一應本署に連行取調べると興安屯一號居住丁鴻飛(二〇)韓家屯居住張奎忱(一五)張胖屯居住李賢九(一六)李台屯十二號居住李振海(一四)と云ひ、本月初め敷島通一二四號浦川ヤスエさん方の施錠を合鍵をもつて開き家內に侵入し靴、シユーバー、羽二重着物、長襦袢、絹羽織、丸帶其他九點時價百五十圓を竊取更に軍用路二十一號滿人雜貨商長發合こと楊長合より滿人衣服十八點を竊取、同じく軍用路西街汪佩財方よりゴム長靴十三足、冬物メリヤスシヤツ四十點、地下足袋二十足、タオル八打、夏シヤツ二打、ゴム短靴六十足、支那靴十足時價約二百圓を竊取し新京附近の一般民家に賣却しその金をもつて飲食に浪費してゐたことを自白したがなほ餘罪多數ある見込みである

錦縣放送局(あす開局)

銳意工事進行中であつた錦縣放送局は愈よ此の程完成を見たので十四日を以て華々しく開局することになつた、同放送局は敷地二千五百坪、建坪七十坪でスタヂオは第一放送第二放送用の二室を有し、放送機は水晶制御式の優秀國產機で空中線電力は百W、コールサインはMTOYで、周波數は第一放送五七五KC、第二放送九五五KCである因に開局の曉は從來電波の電播不充分で聽取に不便を感じつゝあつた同地方も之で明朗聽取が出來る上に同地特有の味を盛つたローカル放送が聽けることになるわけである

明治ジャズ 豫定通り開演

既報=明治ジャズチームの國都公演は奉天劇場での契約違反事件及びハルビンのごたごたから責任者魏東園の首都警察召喚となり十三、四兩日の公演は危ぶまれてゐたが、奉天及びハルビンとの諒解成立、豫定通り十三、四兩日とも午後七時半から記念公會堂で開演することとなつた

米陸上競技界に 第二世花形選手

【ロスアンゼルス十一日發國通】世界に誇る米國陸上競技界に前途有爲な邦人第二世の俊傑が現れさすがの米國人をもアツト言せてゐる、話題の主はチヨージ・木戶と云ふ加州大學在學の邦人青年しかも日本人の特技とせられるジヤムプ競技走幅跳に七米五七を跳びその美しいフオームと强靱なばねで一躍全米陸上界の花形となつた

滿鐵辭令(十日附)

皇姑屯列車區長 職員 三枝勇 佳木斯驛長を命ず
本溪湖驛長 副參事 上野國雄 羅津驛長を命ず
甘井子埠頭長 參事 高木彌一 羅津埠頭長を命ず
佳木斯驛長 職員 星野幸吉 瓦房店驛長を命ず
橋頭驛長 職員 關谷祥治 本溪湖驛長を命ず
教家店驛長 職員 林彥一郎 橋頭驛長を命ず

旅順白襷隊忠魂塔完成

【東京國通】明治神宮西參道の邊りに根津嘉一郎翁を中心にかねて建設を急いでゐた「旅順白襷隊忠魂塔」はこの程完成、來る廿二日朝十時半除幕式を擧げることゝなつた、塔の高さは五十餘尺、總花崗石造りの莊嚴なもので正面下方には日名子實三作ブロンズの白襷決死隊奮戰の圖のレリーフが嵌められてをり、明治卅七年十一月廿六日決死の白襷姿凜々しく難攻不落と稱せられた旅順堅城の血の突擊路敵の十字砲火を浴びて一塊の肉一片の骨すら止めず東洋平和の爲に散つた九百五十の志士の尊い殉國の姿が長期戰下の銃後に甦へることゝなつた

米經濟評論家インクリス氏來京

日本經濟聯盟の招聘で戰時下日本の經濟界視察に先般來朝した米國經濟評論界の權威ウキリアム・インクリス氏は更に大陸に足をのばして躍進滿洲國を視察すべく日本經濟聯盟大友七備雄氏に案內されて十二日午前十一時四十二分着のぞみで入京ヤマトホテルに投宿したが、氏は直ちに國務院に星野總務長官を訪問して會談した、なほ同氏は十五日まで滯京、その間張國務總理その他の日滿要人を歷訪するほか吉林ダムの視察なども行ふ筈

●普通學校教育勅語奉戴式● 新京普通學校では四月十七日教育に關する勅語謄本御下賜になるので同日午前十時半勅語奉戴式を擧行する

●猿之助丈挨拶に來社● 市川猿之助、杵屋佐吉兩氏は一行を代表して十三日入京挨拶に來社した

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(大阪)▲七・四〇講演、(東京)安部賢一▲八・〇〇舞台劇「安宅」(東京)松本幸次郎外▲九・〇五トーキー音樂「滿映試寫室より中繼」

街の日記

警民協和懇談會

四月の定例警民協和懇親會は來る二十五日一齊に開催するが、中央通署管內吉野、敷島兩區では從來この會が日本人側を主として開かれたのに對し、今回は滿人側を中心に開催すること、なり、滿人代表は一分會三、四名が出席する筈、話題は十七日まで取纏めるやう提出されたいと

清掃週間座談會

春の清掃に對する完璧を期し市公署主催で十四日午後四時から祝町衛生隊に全市の町會長を招集"清掃週間座談會"を開催する

一つ家再建計畫

今春圖らざる大火に見舞はれ全燒したダイヤ街料亭一つ家は世人の同情を集め再起を注目されてゐたが、この程隣家の料亭三樂園を七萬圓で買收の契約なつて同所を假營業所として近く開店することゝなつた、尙燒跡には料亭としての粹を集めた特殊な設計になる建築を計畫である

大洋軒新京進出

株式會社大洋軒社長川村吉藏氏は新京に高級大食堂開設のため來京種々準備中であつたが東拓ビルの大洋軒海上ビルの大同食堂と共に漸く宴會の設備が完備したので一般の申込に應ずる事になつたが同店の活躍は期待されてゐる

●●●●● 國婦吉野分會役員會 十三日午後六時から國防婦人會吉野分會役員會を記念公會堂で開催する

●●●●● 兵庫縣物產販賣所開設 兵庫縣實業協會では兵庫縣の諸物產を統制して滿支に進出するため、去る二月大連に兵庫縣物產滿支貿易大連販賣所を開設したが、さらに新京に總代理店を置くこととなりこれが所長として白岡秀一氏が任命され同縣物產の販賣斡旋の勞をとる事となつた、白岡氏はダイヤ街料亭一つ家經營者龜井あいさんの甥である

あす(十四日)

▲日本レール會社會議 午前十時より於ヤマトホテル
▲軍官學校開校式
▲白露事務局舞踏會 於寬城子午後九時より
▲猿之助公演第二日 於西廣場滿鐵俱樂部
▲代用品展第二日 於寶山百貨店
▲裕民彩票開彩

弊社殉職社員故大澤良治、嶋津博、原口重明儀社葬執行に當りては多大の御同情を辱ふし御弔詞、御弔電、御供物等賜り難有厚く御禮申上候以御蔭葬儀萬端滯りなく相濟せ申候不取敢以紙上御禮申上候

康德六年四月十三日

滿洲炭礦株式會社 葬儀委員長 山田紹之助

朝日座
貞操の證 改題
女性行路
竹田敏彦作 講談倶樂部連載
良人に貞操を疑はれた人妻
十四日より
紫頭巾
羅門光三郎 主演
高山廣子 松浦妙子 共演
原聖四郎 伴淳三郎 舟波邦之助
突…木蔭より閃く白刃、武士は柄に手をかけたまゝ抜きもあへず斃る 地上に黒く刻せる覆面の影 今日も一人 明日も一人!

十四日より
黄金面の秘密
黄金面に絡らむ謎の犯罪 朱房の宗七捕物手柄
阿部九洲男 久野あかね 横山文彦 橘喜久子 遠山龍之助 松風千枝子 雲井三郎
脚色 都花菱 演出 後藤昌信
大陸花嫁
同胞の歌
水島道太郎 井上智惠子 橘喜久子
大都特作非常時映畫
高村榮一 監督 吉村操
大河百々代 藤間林太郎
中野英治 夢路妙子
大岡怪童
大山デブ子
松山宗三郎 (特別出演)
大都映畫のモツトー明るい面白い映畫の中より新しくうまれ出た國策映畫大陸の太陽赤い夕陽に輝映してゐる大陸開發に寄する若人の意氣を描く長期建設の國民映畫!
演出 石山稔
階上・階下 五十錢
銀座キネマ

王政復古 豫告篇 東西映畫總動員大作
第二報 上映中
アルプス槍騎隊
「祖國の爲めに」改題
ヴエニス映畫展自然美賞獲得
ルイス・トレンカー 主演並監督
共演
禮子の出發
田口哲監督
瀧口新太郎・橘公子 伊澤一郎・姫宮接子
十四日より 七十錢
新京キネマ
ニュース新報到着

14日より
父よあなたは強かつた
川崎弘子 主演
上原謙 特別出演
夏川大二郎 佐分利信 三原純 徳大寺伸 日守新一 水戸光子
原研吉 演出
實演
ジプシイ
セルビアン・バンド全員出演 アレキサンダー・ペトロフ指揮
ハンガリヤの野末を渡つて來たであらう
ジプシーカアニバル
八十錢
長春座
盛り場八景
海江田譲二 伏見直江 伏見信子 主演
吉野榮作演出
お客様の御好み次第いくらでも踊ります

大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙一部五錢　一ヶ月壹圓
定價郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三二〇五　營業局專用③三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

朝香中將宮殿下
中北支戰線を御視察

【福岡國通】事變勃發と共に畏くも金枝玉葉の御身をもつて軍司令官として中支戰線に御活躍、赫々の御武勳を樹てさせられた朝香宮鳩彦王殿下には御附武官轟大佐を從へさせられ去月二十日から三週間に亘つて臺灣軍、廣東、漢口、南京、上海、北京等北中南支方面陸軍各部隊の活躍振りを親しく御視察遊ばされ十三日午後一時二十七分福岡飛行場着の御召機で恙なく御歸還遊ばされた、殿下には御出迎の赤松福岡縣知事その他に御會釋を賜ひつゝ福岡市榮屋旅館に入らせられた【御寫眞は朝香宮殿下】

御成り

【漢口十三日發國通】朝香中將宮殿下には武漢三鎭の戰跡御視察のため三月廿八日午後四時五十分九江より飛行機にて漢口に御着御宿舍漢口ホテルに御宿泊、廿九日午前九時御宿舍御發、漢口神社御參拜支那軍が武漢放棄に當り爆破した日本租界の近況を御覽遊ばされつゝ日本公園に御成り、次いで戴家山において青木部隊長より一番乘り部隊漢口突入當時の戰況を御聽取あつたが、戰跡を御視察の後一旦御宿舍に御歸還、午後一時五十分より飛行機に御搭乘西南岳州方面にまで御飛行、上空より江南の戰場を御視察遊ばされた、この日天候惡く飛行機の動搖激しきにも拘らず殿下には約二時間に亘り五百米の低空よりいと御熱心に御視察遊ばされ同乘申上げた湯淺部隊長、近藤中尉に種々戰況に就き御下問あらせられた由洩れ承はる、卅日は午前九時武昌に御成り黃鶴樓の蛇山公園において武昌の史蹟および攻略當時の戰況に就き渡邊、櫻井兩部隊長の御說明を御聽取遊ばされつゝ具さに御視察次いで武漢大學に御成り約一時間にわたり

御視察

ならびに傷病兵を御慰問の後、午後二時卅分黃鶴樓前より軍艦〇〇に御乘艦、三日間にわたる御日程を終へさせられ御機嫌麗はしく御下江の途に就かせられた

【北京十三日發國通】中支方面の御視察を終へさせられた朝香宮鳩彦王殿下には去る二日天津御到着以來十日間に亘り北京、張家口、大同等北支戰線を御巡歷、皇軍將士の活躍や陸軍病院に白衣勇士を親しく御慰問、建設途上の各地を御視察遊ばされた、二日天津に到着御一泊の殿下には三日午前十一時飛行機にて天津を御出發杉山北支方面軍最高指揮官以下多數部隊長御出迎申上げるうちに同十一時二十五分北京御着、直ちに御宿舍翠明莊に入らせられた午後は同所に杉山最高指揮官、堀內總領事等に謁を賜ひ、二時半軍司令部に向はせられしばし

御休憩

のゝち部隊長等に賜謁〇〇部隊長から北支一般の說明を申上げた、四日は午前九時半から陸軍病院及び〇〇病院に戰傷病兵を懇ろに御慰問遊ばされ永田部隊を御巡視午後は萬壽山を御視察あらせられ引續いて五日は北京城內の名所たる景山、紫金城、內故宮博物館、天壇を御覽になり午後卅分から約二時間事變發端の地たる蘆溝橋、一文字山を御視察遊ばされた、六日は午前九時半飛行機にて張家口に向はせられ〇〇部隊長等に賜謁、狀況報告御聽取の上陸軍病院を御見舞のゝち在張家口部隊を御巡視同地に御宿泊ついで七日は飛行機にて大同に御着、〇〇部隊、陸軍病院を御慰問、雲崗堡を御見學八日太原、九日運城、十日石家莊等御休憩の

お暇も

なく戰線各部隊を御巡視、十日正午北京飛行場に御着、十一日正午同飛行場を御發青島に向はせられ一路御歸還遊ばされた

人民總服役制
公、兵役の二大義務設定へ
年內に調査研究完了

躍進滿洲國の國軍整備については政府は一昨年募兵制度を採用し逐次近代兵制の完成に向つて邁進してゐるが、更に國防力の徹底强化を目指して劃期的な國民總服役制を確立するため本年一月以來政府、協和會及び民間有力者の間にこれが準備委員會を設け愼重研究を重ねた結果今回別項政府聲明の如き咨申案を得るに至つた、右咨申案の內容は滿洲國民總服役の大理想實現のため公役及び兵役の二大義務を設定し日滿不可分關係、建國の精神並に國情の現段階に即應した眞に理想的な近代兵制を確定せんとするもので國民總服役主義による必任義務制、徵兵制度及び公役制度の倂採、服役者への優遇等を骨子とするものであり、現實問題としては從來の募兵制度を改め徵兵制度に依る服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役奉公の義務が課されることを重點としてゐる、政府は右咨申案に基いて更に愼重研究を重ね國民總服役制度の完璧を期する筈で大體年內には諸般の調査研究を完了しこれに必要なる法律を公布するに至るものと見られ興亞非常時における國防國家態勢整備の上に一大拍車を加へるものと期待される

政府聲明を發す

人民總服役制調査準備に關し政府は十三日午後四時五十分左の如き聲明を發表した

政府は內外の情勢に鑑み國軍の素質を向上し日滿共同防衛の趣旨を貫徹するため先般人民總服役制の問題につき研究をなすことに決し本年初頭以來關係各部局の官吏、協和會關係者及び民間有力者をもつて組織する調査準備委員會を設け愼重にこれが研究に當らしめたが、今般委員會は研究を終へ咨申案を政府に提出した、この咨申案は國民總服役主義による必任義務制をとつてゐる、即ち人民は總べて國家に奉公するといふ建前であり、國民は必ず何等かの奉公に任じなければならぬことになつてゐる、その要旨は左の如くである

一、現在の募兵制度を改め徵兵制度となす　徵兵制度を採つた主眼は精兵主義の確立にある、即ち國軍兵員の素質を改善しようといふのである、しかし徵兵員數、服役期間等は現在の募兵制度と大差はない、我國には軍閥時代の遺風たる「好人不當兵」の誤まれる觀念存在し募兵に際しては中流階級以上の壯丁よりは進んで應募するもの少く、地方に必要なる員數を割當てるも實際に應募するのは主として貧困農家の壯丁で、この間にあつては諸種の手段をもつて應募忌避が行はれ、國軍士兵の素質は容易に改善されぬ狀態にある、この弊風を改め國家觀念强き素質優秀な軍隊を編成せんとせば徵兵制度を布かなければならぬ、徵兵制度を施行するならば貧困家庭及び無識階級のみより兵員を出してゐた從來のやり方は全く改められ、精神教育にも技術訓練にも近代的精巧兵器の取扱にも支障のない心神共に優秀な壯丁を偏く求め得るのである、而も國民の負擔は從來に比し何等加重されるものでなく、徵集範圍は全國各階級に亙るので貧富職業の別なく負擔は公平となる、そして優秀なる國軍は編成され、國防の重責に任じ、軍人は國民崇敬の對象となるのである

二、遺家族及び死傷軍人の援護及び優遇の途を講ずる　從來は遺家族及び死傷軍人の援護及び優遇の途が充分に講ぜられなかつたゝめ入營するものは不安を感ずるものなしとしなかつたが、生活扶助、醫療、助產、遺兒教育等の方法により充分に援護及び優遇の途を講じ後顧の憂ひなからしめる

三、日本の兵役に服するものは滿洲國の兵役に服しない　日滿共同防衛に基く特殊不可分關係上同盟國兵事行政を滿洲國に於て認容してゐる現事態に鑑み日本の兵役に服するものは日本軍人として日滿共同防衛の責に任ずるものであるから重ねて滿洲國の兵役には服しない、然しその志願による服役の途を開くため適宜の措置を講ずるものである

四、國民總べて國家に奉公すると云ふ精神より兵役に服するもの以外に一般に身を以て奉公すべき制度を設ける、これを公役、假稱する、從つて帝國の人民たる男子は原則として公役に服することになる、勿論兵役とは異なるので我國構成の有力分子たる日本人壯丁も公役に服するのである、公役には服役期間があるのであるが、その訓練は一年に一ヶ月以內さし當り一週間乃至二週間＝所要の訓練を受ければよいことゝならう、然し原則として兵役に服し入營、入隊訓練を受けるものに對しては訓練を行はないなほ公役と兵役との旅行の要領については更に愼重考究を要するものがある、また公役により同盟國の兵役を妨げるものではない

五、公役實施に伴ひ國民負擔の合理化をはかる即ち一方に於て夫役の整理を行ひ國民負擔の合理的輕減の方途を講ずると共に他方協和義勇奉公隊、自衛團等の國民諸訓練との調整を考慮すべきである

六、兵役及び公役の徵集、服役の終了者に對しては國家的社會的優遇の措置を講ずるこれ等の者に對する特別處遇の問題としては官吏登用資格、協和會代表資格、就職の優先その他につき研究すべきである

七、病弱者、精神異常者で兵役に堪へぬものには兵役免除またはその服役免除を考慮し、又その徵集に當つては壯丁檢査に合格したものゝ中より體格の優劣、家庭の事情等を考慮した上割當人員に應じ例へば抽籤等の方法でその徵集順序を定める

八、公役に徵集されぬ壯丁は物的方面に於て國家に奉公する、之がため公役補償稅の如き方法を考慮すべきである、又その免除についても考慮すべきである

政府は右咨申案を參考として一層愼重な研究を進めることゝなつた、兵役及び公役の制度は日滿一體の關係に立ち奉公の至誠をもつて滿洲帝國一段の强化をはからんとするものであり、政府はこれが具體化に當つては民情民度を更に充分に研究し同盟國兵役法との關聯をも考慮の上眞に日滿不可分關係、建國の精神及び國情の現段階に合する最善の措置を講ぜんとしてゐる、故に人民は政府の眞意を體し徒らに浮說に迷ふことなく軍官民一致して協和國家、國防國家の建設に力を致さんことを期待するものである

敵の北方抵抗線潰滅
西部綏遠攻略の意義大

【〇〇十三日發國通】西部綏遠の要衝〇〇は十一日〇〇快速部隊によつて鎧袖一觸、敵の企圖は全く粉碎され蔣介石の第七戰區の北方抵抗線は全く其機能を失ふに至つた、而してこれが戰略的意義は

一、昨年以來わが陸空軍による第八戰區の寧日なき猛爆擊に堪へかね陝西省北部より敗殘兵を北方に迂回せしめ以てわが後方に對するゲリラ戰を企圖しつゝあつたがわが〇〇快速部隊の一擊により西北綏遠の遊擊戰は全く挫折するに至つた

二、南よりする第七戰區の空襲と北部における今回の敗戰でソ支連絡路が直接、間接にわが脅威の下に曝されることゝなり南北二方面の作戰失敗で將兵の士氣は頓に沮喪した

こと等が擧げられるが、わが方による南北二方面よりの壓迫によつて第七戰區の將領は全く進退極まつた形である

快速部隊の戰果

【〇〇十三日發國通】十日〇〇より行動を起してからわづかに廿時間の記錄的短時間をもつて〇〇を占領したわが快速部隊の戰左の如し

敵遺棄死體三〇〇、捕虜五〇、鹵獲―(馬匹六五〇、彈藥一萬發、その他兵器多數)なほ〇〇占領後同部隊は西南北の三方面にわたつて附近殘敵を掃蕩中である

中國救ふを要す
來漢の陳主任ステートメント

【漢口十三日發國通】開封を據點とする北支綏靖工作に相呼應し武漢を中心に反共和平救國の一大綏靖運動を展開すべく十二日來漢した吳佩孚將軍の使節陳中孚氏は十三日記者團と會見大要左のステートメントを發表した

我等今次來漢の唯一の目的は和平を唱道し國家民族の危難を救ふにあり、我等は和平奮鬪以て中國を救ふを要す、之は中國立國の金科玉律にして特に國家が最も重大にして最も危險なる時期に於て政局を主持するものは當然愼重考慮すべきものなり、彼我國勢は理智を必要とし感情を克服し斷じて輕率に事を用ふべきに非ず、勝利の希望なき抗戰を發動し現在既に一ヶ年八ヶ月となれり、沿海沿江の衝は總て失陷し人民の思想、家庭の離散、財產の損失、國力の消耗は誠に多數に上り長く此の抗戰をなせば失地愈々多く國力日に弱るにも拘らず更に焦土政策を以て全國民衆を火熱の中に導き我等は全國民衆を見るに和平を渴望せざる者一人も無し、唯口を緘して敢て言はざるのみ、されば萬難を排除し和平を唱道し以て中國を危急より救はんとす(以下略)

陳主任略歷

【漢口十三日發國通】陳氏は日本法政大學出身、故胡漢民派の有力者として一九三一年以來反蔣運動に携つてゐた人で嘗て靑島市長、冀察政權外交委員會主席の要職を占めてゐたものである

日滿開拓會議への
滿洲國側の主張
日本側の誤謬是正

日滿開拓問題に關する諸懸案の綜合調整を目的とする日滿開拓懇談會は來る廿、廿一の兩日東京において開催されるが、滿洲國側よりは星野總務長官、神田企畫處長、福田參事官、結城開拓總局長、稻垣拓植委員會事務局長等が東上會議に列席することゝなつてゐる、而して本會議に對する滿洲側の態度は大體次の如きものとみられる

(一)日本側における議會其他において問題となつた開拓農地制度に對し滿洲國側としては土地所有權問題に關聯する日本朝野の誤つた見方を是正し特に滿洲側の所期する開拓農民の生活安定の基礎條件たる土地の耕作權を永久に確保し得るものである點を强調する

(一)滿拓改組については滿洲國としては開拓事業運營の主體があくまで滿洲國にあり、從つて滿拓の經營は滿洲國側において專管すべき點を强調、條約改正について日本側に申出でをなす

(一)滿拓、鮮拓の綜合を圖り開拓國策遂行の圓滑を期す

(一)靑少年義勇隊の指導訓練は協和會ならびに開拓總局が之に當り日本側は之が運營を滿洲國機關に全面的に一任する

以上は滿洲國側が開拓政策遂行につき强硬に日本側に要望せんとするもので日滿を一丸とした綜合的の農村問題の解決につき開拓計畫を第一義的に解決することを適當の方策としてゐるものとみられる

ため從來の日滿經濟共同委員會に代るべきより强力なる共同機關の設置が必要である、なほ中央行政機構の改革については考へてゐるが今のところ空だ

綜合化促進の要
星野長官所信を披瀝

星野總務長官は滿洲國三大國策を根幹とする當面の日滿間重要問題につき日本政府當局と折衝するため十四日新京發連絡機で東上することゝなつたが、出發に先立ち十三日新聞記者團との共同會見において左の如き時局談をなした【寫眞は星野長官】

今回東上の用務は勿論三大國策に關したもので日滿關係の積極的綜合化を促進することだ、今や日滿關係は政治、經濟、文化のあらゆる部面における綜合時代であるが、綜合時代は創造時代でなければならぬ、即ち開拓政策について見れば日滿を一丸とした綜合農地問題であつて兩國の農地計畫を確立し農業生產力の綜合的開發計畫の見地より對滿開拓民がどれだけ必要であるかと言ふことが日滿共同國策として實行されねばならぬ開拓民問題は日本側よりみれば日本農村更生の問題である、また鑛工業開發計畫について見ても從來の行きがゝりを一掃して日滿一體の見地に立ち、綜合的工業立地計畫のもとに調整再編成すべき時期である、更に國境建設についても滿ソ國境五千キロの國防ラインは獨佛間のマヂノラインなどとは較べものにならぬほどの重要性をもつものであり、東洋興亡の鍵を握るものであるから日滿共同の大事業として平戰兩樣の建設をしておく必要がある、かくの如く、日滿共助關係は經濟的にも政治的にも劃期的擴大强化をなすべき時期に當面してゐるが差當り日滿生產力擴充に對處する

陸鷲、孝豐飛行場を粉碎

【〇〇基地十三日發國通】重慶政府の命を受けた第三戰區總司令顧祝同はわが第一線に遠からぬ安徽省境の孝豐に人夫五十餘名を日夜督勵して飛行場の建設を急ぎつゝあるが陸の荒鷲吉田部隊は十三日午前十一時卅分頃精銳〇〇機をもつて該飛行場を奇襲、木葉微塵に粉碎して全機無事歸還した

憲兵分駐所に手榴彈

【漢口十三日發國通】十三日午前十時四十分頃漢口三民路憲兵分駐所に手榴彈を投げ込んだ犯人があり、同所は別に被害はなかつたが同所附近通行中の支那人は重傷を負つた憲兵隊では目下犯人嚴探中

江蘇省民生次長狙擊さる

【上海十三日發國通】江蘇省政府民生廳次長姚賀庵氏は十三日午前九時頃出勤のため黃包車にて城內臨頓路を通行中支那人怪漢に拳銃を以て狙擊され即死を遂げた、犯人は抗日テロ團員らしく目下極力捜査中である

スペイン政府も近く聯盟を脫退か

【ローマ十二日發國通】スペインの防共協定參加はその當然の歸結として同國の聯盟脫退を豫想せしめてゐたが十二日ローマに達した新聞報道はスペインも愈々近く聯盟を脫退するであらうと傳へてゐる

ス派遣伊義勇軍近く撤收か

【ローマ十二日發國通】スペインに派遣されたイタリー義勇軍はイタリー、スペイン兩國政府協議の上愈々適當の機會に引揚げるに決した模樣である、但し全部が引揚げる譯ではなく、フランコ軍の訓練指導に當つてゐる多數の陸海軍教官は居殘るこの種教官は更に增加派遣されることゝならう、イタリー政府は右に關し十二日次の如くコンミュニケを發表した

ムツソリーニ首相は十二日スペイン派遣軍指揮官ガンバラ將軍を引見しイタリー義勇軍の本國歸還に關しその方法、期日等につき協議を遂げた

郭恩霖中將來京

奉天中央陸軍訓練處長郭恩霖中將は十四日の軍官學校入校式に出席のため十三日午後五時卅分着あじあで來京した

人事往來

▲桑原利美氏(滿鐵社員)十三日來京ヤマトホテル
▲和田完二氏(會社員)同
▲武宮豐治氏(滿洲航空社員)同
▲高木繁氏(會社員)同
▲岡野鑑記氏(滿洲建國大學教授)同中央ホテル
▲松原亭氏(鑛山局員)同
▲浦川源治郎氏(會社員)同
▲村中三郎氏(會社員)同
▲得藤亥之吉氏(同)同
▲森文三郎氏(大分高商教授)同大都ホテル
▲久永晴夫氏(滿鐵社員)同
▲堀永德太郎氏(同)同
▲吉津德熊氏(日本ビクター社員)同
▲小川堅氏(滿鐵社員)同
▲入山弘氏(同)同
▲八塚利敬氏(會社員)同國都ホテル
▲小室道郎氏(牧畜業)同

偶語

內地では今夏から十五歲以上二十五歲までの靑少年約六百八十萬に一定の體格檢査を行ひ▼合格者には體力章といふ體力の證明書を與へることになつた▼これは厚生省が人的國防力擴充のために行ふものであつてこの體力章の保持者は徵兵檢査の有力な參考になることは勿論▼入學、就職、結婚等の際にも立派な折紙になるわけである▼國家の原動力が靑少年であつて見れば先づ體力をつくることが何よりの先決問題である▼今頃騷ぎ立てることは泥縄式で見つともないがしかし今からでも遲くない▼床下に生へた草花のやうに烈々たる日光にあふとばた〳〵倒れる在滿邦人靑少年を見るとき第一線の生命線が心細くなる▼滿洲にもかうしたことを設けて靑少年の體力を鍛へることが大きな問題である

社説　租界抗日の絶滅へ

わが在上海總領事は共同租界當局に對して、租界内に於ける反日新聞雜誌の嚴重取締方を要求したとのことである

すでに中支一帶がわが軍の制壓下に置かれ維新政府の事業も着々として進行しつゝあるとき、租界内に於いてのみ依然蔣政權と相通じた反日的新聞雜誌が刊行されて來たといふことは極めて奇怪な事實であつたのである。これが嚴重取締りを要求するに至つたといふのは、遲まきの感じは免れぬが、なほ當然の事であると言ふべきであらう。

租界は租界獨自の警察行政を行つてゐることはわれ〳〵の知つてゐるところである。それは現在のところ認めなければならぬ。しかしこの租界行政はあくまでも上海地方の治安公寧の維持といふことを主眼としてなされねばならぬのである。そしてもはや今日の上海地方から蔣政權の息のかゝつたものは悉く追はれ去り、維新政府による治安の維持がなされてゐるのである。かゝる時に租界のみがこれと反對の方向を取り、こゝで反日策動を許容するが如き態度を取ることは許されぬ筈なのである。今日日本側から要求されて反日策動への對處を考へるといふ如き、すでに租界の怠慢であると評せざるを得ないのである。

なほこゝにわれ〳〵の指摘して置きたい一つの事實がある。それは外でもないが、さうした反日新聞、雜誌がその名義人に外國人を立てゝゐることである、これらは金のために買はれた卑劣な外國人どもである。租界當局は先づこれらの外國人に對して徹底的な取締りを行ふことが先決條件であらう。彼等のかゝる破廉恥的な行動をわれ〳〵は爆擊しなければならぬ。

租界内に於ける反日刊行物が果してどれだけの影響力を持つたかは疑問である。それらは主として未だ廣いしつかりした知識を持たぬ青少年に呼び掛けてゐたものと思はれる。しかしまた一方には支那人の事大性、彼等のいはゆる面子の觀念等を利用して彼等を一應表面だけでも反日姿態を取らざるを得ぬやうに仕向けたものもあつたであらう。いまやこれらも掃蕩されてゆくであらう。しかし肝要なことは、眞に彼等を納得せしめ彼等をして東亞に於ける新しい協同へと驅り立てるやうなよりすぐれた力ある理論を以て彼等を導くことである。それでなければ、單に邪魔物を一掃しただけで、本當に彼等を目覺ましめ振り立たしめることは出來ないであらう。思ふにこれにはわれ〳〵の智力を傾けてかゝるだけの用意が要らう。また充分に繼續的な熱情を以てこの仕事に當る必要があらう。戰ひの後の建設は斯くして良き結果を持ち得るに至るであらう。

獨立國の名遂に消ゆ　王冠を伊國王に
アルバニア國民代表大會

【チラナ十二日發國通】アルバニア新政治形態を決定すべき歷史的全國代表大會は十二日午後四時よりチラナ市において盛大に擧行され、クサーファーイビ氏が大會議長として新建國法案を朗讀するや、一齊に破れるが如き拍手をもつてこれを迎へ滿場一致新建國法案を通過した、新建國法内容は次の通りで獨立國としてのアルバニアは玆に遂に終焉を告げるに至つた

第一　アルバニアに現存する政體は四月十二日限り廢止す

第二　國民代表大會は新政府を組織しこれに全權を附與す

第三　イタリー、アルバニア兩國の經濟關係その他一般的友好關係の增進を期す

第四　大會は全アルバニア人の總意をもつてアルバニアの王冠をイタリー國王に贈る

斯くてイタリー國王は十二日からイタリー國王、エチオピア皇帝、アルバニア國王ヴイクトリオ・エマヌエル三世とお呼びすることゝなつた

希臘攻擊説は無根　伊首相、希首相に通牒

【ローマ十二日發國通】イタリー政府はムソリーニ首相の名を以て十一日ギリシャ首相メタクサス氏に對し

イタリーがギリシャを攻擊するであらうとの噂は總べて事實無根でこれは兩國親善關係を破壞せんとする通信機關の撒布したものである、イタリーはギリシャの領土保全を絕對に尊重するものたることを確言する、イタリーは兩國の親善關係を確保且つ促進する用意ありこれを積極的事實によつて證明する準備がある

旨の通牒を送つた、これに對し駐伊ギリシャ公使ペトロス・メタクサス氏は十二日イタリー外務省を訪問、その好意を感謝し

イタリー、ギリシャ兩國は今日より更に進んで平和的協力時代に這入つた事を確信するものである

とのギリシャ政府の回答を手交した

駐獨波大使　報告のため歸還

【ワルソー十二日發國通】リプスキー駐獨ポーランド大使は本國政府に報告のため十一日急遽ベルリンからワルソーに歸還した、英國ポーランド相互援助に關する諒解の成立を機にドイツの對ポーランド行動積極化が傳へられる折柄同大使の報告はワルソー政界の注目を惹いてゐる

獨、波折衝繼續　ダンチッヒ問題

【ベルリン十二日發國通】リプスキー駐獨ポーランド大使のワルソー歸還はダンチッヒ問題をめぐり種々の噂が流布されてゐる折柄各方面の注目を惹いたが、十二日ベルリン外交界ではドイツの對ポーランド要求の骨子は既に二週間前にフォン・セルトケ駐ポーランド獨大使を通じてポーランド政府に通告濟だとの見解が有力で、去る七日のリッベントロップ外相、リプスキー大使會見ではポーランド政府がドイツ國境附近にとつた軍事的措置につき相當激しい應酬を交したと云はれる、然しベルリン政界消息通の情報によれば、ドイツ政府は依然ダンチッヒ問題をドイツ、ポーランド兩國間の外交的折衝によつて解決する希望を捨てないといはれ、十三日ワルソーからベルリンに歸任するリプスキー大使の到着を待つてドイツ、ポーランド間に何等かの交渉が開始されるものとみる向が多い

獨建艦計畫　伊海軍年次報告

【ローマ十二日發國通】十二日發行されたイタリー海軍省編纂の年次報告はドイツの建艦計畫に關し次の如く發表してゐる

ドイツ海軍は一九三九、四〇年度の建艦計畫の一部としてV七十二號からV九十九號に至る廿八隻の潜水艦を建造する豫定のやうである、これらの潜水艦のうち十隻は一〇五粍砲、十七隻は八八粍砲を裝備される筈であるが計畫が完成したあかつきにはドイツは潜水艦において英國と均等の勢力を有することゝならう、なほ現在ドイツ海軍が建造中の主力艦は四萬トン級となる模樣である

上田東商大學長

【神戸國通】東京商大學長上田貞次郎博士は十二日正午神戸出帆の吉林丸で滿支の經濟視察の途に上つた、博士は船中で語る

滿洲に一週間、北支に一週間、上海、南京に十日間滯在して現地の實情を調査した上夏休みまでに支那に研究所のやうなものを設置しようと考へてゐる

海州、新浦の民衆　力強い新生活へ前進

【海州十二日發國通】海州、新浦一帶は去る三月五日迅速果敢な皇軍の記錄的な無血入城以來すでに一月餘を經過しさしもに頑強なりし敵も追散らされて四分五裂となり、大集團のものは姿を消して昨今では殆ど治安も回復してゐるが、この皇軍勇士の疾風迅雷的な活躍にも劣らぬ速度で安居樂業の歡喜に五色旗を揭げつゝ新生活の力強い第一步を踏み出した支那民衆の奏でる建設行進曲はまた賴母しい限りである

即ちその中心地新浦の躍進振りは目覺しいもので、今日では避難してゐた民衆も八、九分通り歸來し、商店は店を開き奧地よりの物資の搬入は日を逐うて活潑となり、重要道路の兩側に並ぶ露店は文字通りの繁昌で野菜、雜穀、魚、煙草、燐寸に至るまで何でもござれの盛況ぶりである

日本側三井物產、電々會社國際運輸等は既に業務を開始し領事館警察も去る四日より店開きし多數の日本人によつて日本人會も組織せられてゐる、既に軍の必要によつて許された飲食店は四五軒開店し、これ等飲食店やカフェーに働く女達の斷髮颯爽たる姿や銀杏返しや振袖姿は最近十年間も見たことのなかつた支那民衆の眼を刺戟してゐる

又去る一日には支那社會に隱然たる勢力を有つ靑幇の現代的復活を目標として生れた江北靑幇道德會の發會式が開催された、その目的とするところは靑幇義記により民心を善導し東洋道德を發揚し東西新秩序建設に貢獻せんとするにあり、斯くして地方縣政も漸次舊狀に復し明朗海州の建設も步一步と實現されつゝある

高安西方　雲南土民軍討滅

【漢口十二日發國通】高安西方地帶に敗敵集結中との報に接した飯野、園田兩部隊は高安占領後、追擊の手を緩めず八日夜陰に乘じて遠く高安西北方十數キロの地點より敵の側背に迂廻し、夜襲によつて敵左翼より包圍九日午後二時これに徹底的打擊を加へて西南方に潰走せしめた、捕虜の談によれば、敵は新編第十師を主力とし五十一、五十八兩師に屬する五千以上にして第十師は最近雲南に於て徵發された土民軍で、約三ヶ月にわたり長途の行軍の後さらに南昌救援のため派遣される途中わが軍と遭遇途端にわが猛擊を喰つて潰滅したもので、南昌の陷落は愚か最近の戰況など少しも知らぬ全くの土民部隊である、右戰鬪における戰果は敵死體八百、鹵獲品小銃九十二、チェコ機銃八、その他多數に上つてゐる

花縣西南方の掃蕩戰開始

【廣東十二日發國通】「四月攻勢」以來最後の足搔きを見せつゝあつた花縣西南方地區の約五、六千の敵を掃蕩する爲○○部隊は四月十日夜行動を起し十一日早曉平山圩、龍口莊、神山より數隊に分れて前進、十一日午後猪嶺圩の線に進出して目下敵を掃蕩中である、この戰鬪で敵に與へた損害は未だ詳細に判明しないが、甚大に上る見込みである

南常村に來襲の敵二千を痛擊

【運城十二日發國通】十一日夕刻翼城南方八キロ南常村に砲及び山砲を有する第三軍團に屬するおよそ二千の敵襲あり、邀擊態勢にあつた工藤部隊は直ちにこれを攻擊大損害を與へた

南昌反擊策し敵軍浙贛線に集結

【市沙街にて十二日發國通】南昌南方防備線の崩潰に驚愕した敵は第十六師の第二團を中心に第百二、百五兩中央傍系軍の殘留軍及び韓復榘麾下軍の一部を十日午前急遽浙カン鐵道沿線の豐城及び施船埠等に集結、反擊の態勢を整へつゝある、なほ四十萬と稱せられた南昌防衞敵軍の支離滅裂になつたもの三分の一に達し吉安にあつて督戰中の羅卓英はこの整理に奔命となつてゐると言はれる

不眠松井通信隊

【運城十一日發國通】今次敵の交戰企圖は總て鐵道沿線の破壞にあるため、わが松井通信部隊は連日不眠不休の警戒陣を張り敵襲に備へて華々しい戰鬪の蔭に知れぬ苦勞を重ねてゐる、十日部隊の警備斥候は聞喜＝水頭鎭間數箇所に手榴彈を埋沒しあるを發見、危險をも顧みずこれが除去に努め、この中一發の爆發をみたが何等損傷を蒙らず列車の通行を安全ならしめ、又十日未明數箇所に現れた爆電線破壞隊を擊退、切斷箇所を急速に修理、前線との連絡に事なからしめた

門戸開放に非ず　對滿貿易に米紙論說

【ニューヨーク十二日發國通】ニューヨーク・タイムス紙は九日の紙上において米國の對滿貿易問題につき對滿貿易は一時增加を示してゐるとは言へこれを以て日本が滿洲の門戸を開放してゐる證左とはならぬ旨左の如く述べた

滿洲國の門戸開放に關しハル國務長官は滿洲國の米國品購入增加は主として同國の軍需品大量貯藏のためであると說明し、ナイ上院議員の說明を反駁したが、米國の在外市場に對する日本の統制の影響は米國輸出業者にとり重大な問題となつてゐる、門戸開放の定義は種々あり得るだらうが兎もかく外國商社代表者が徐々に滿洲國外に追ひ出されつゝあるのは疑ひない事實である、併し上記の事實は必ずしも米國の對滿輸出を不可能とするものではなく同國内の外國仲買人を通じて取引される代りに外國商社と滿洲國の半官的獨占企業との間に直接取引されるに至つたと云ふのが眞相である、從つて或る點では滿洲國内の門戸開放問題は實は誰が取引するかといふ問題になる、更に米國の對滿輸出增加は暫定的だと見得る充分な理由がある、既に對滿輸出は再び減少し始めたのみならず一旦日支紛爭が治まれば戰爭により擴大された日本工業は新市場獲得に邁進するだらうから滿洲國が依然米國品購入を繼續するとは思へない、從つて眞の門戸開放は滿洲に於ては既に過去の產物であるのは明かである又日本の支配下に立つその他の地方にも同樣の事が起るに違ひない

鐵、石炭　增產命令發動

【東京國通】八田商相は生產力擴充計畫の本年度目標達成のためその基本材たる鐵および石炭の飛躍的增產を第一義的に考慮してゐるが、十二日午後小金鑛山局長を招致約五時間に亘りその具體方策につき聽取した結果愈々近く鐵鑛石及び石炭につき重要鑛物增產法に基く增產命令を發動することを決意するに至つた、一方右增產に伴ふ鐵鑛石及び石炭の日滿支間における海陸輸送の圓滑に關し近く適當な機會に前田鐵相及び田邊遞相と會見、これが積極的協力を求めることになつた

即ち八田商相としては日滿支における鐵、石炭の飛躍的增產をその現地鑛山で實施しても海陸の輸送狀況が今日の如き車輛、船舶不足の有樣では到底これら基本的物資の充分なる供給を確保し得ず惹いて生產力擴充計畫全體の實施上遺憾なきを期し難いとの建前を堅持してをり從つて鐵道は兎に角として海上運輸に關しては現在の如き民間船主側の自治的統制だけでは到底所期の效果は擧げ得ないからこの際未發動の臨時船舶管理法(或は總動員法十三條)に基く配船統制命令の急速實施により右二大基本物資の輸送に特別の措置を講ぜられるやう要望するものと思はれる

歐洲政情險惡にソ聯民衆大動搖

最近のハバロフスク・ラヂオは頻りに極東方面の赤軍ならびに住民に對し鎭撫的放送をなし注目を惹いてゐる、即ち同ラヂオは

歐洲の政情險惡は何等ソ聯の關知するところでなく、又影響を受くるべきものに非ず、各人は宜敷く安んじて業務に精勵すべし

との趣旨のものであるが、獨伊の進出による歐洲政情の大變化が鎖國主義を採るソ聯の內部に反映し人心の動搖を來しつゝあることを裏書するものとして興味あるものとされてゐる

入京の松岡前總裁　當面の問題につき語る

【東京國通】過般滿鐵總裁を辭任東上の途にあつた松岡洋右氏は御殿場の別莊に一泊の上、十二日午後四時卅分東京驛着二ヶ月振りで入京したが總裁辭任の心境並に滿鐵當面の諸問題につき大要左の如く語つた

一、總裁辭任は一昨年十月以來既に肚を決めて昨年三月正式に辭任するつもりでゐたが、自分の心がけてゐた滿鐵當面の諸問題が仲々片附かなかつたゝめ延び延びとなつてゐたところ、この程北支交通會社設立問題をはじめ撫順における純鐵製造事業、石炭液化事業計畫擴充、滿鐵調査部の機構擴充問題等何れも着々既定の方向に向つて進むことになつたので、最早心にかゝることもなくなり、先月廿日正式に辭表を出した

一、滿鐵の純鐵工場は直接法の一種を基礎にして特殊鋼の製造を行ふもので既に工事は完成し、先月十六日火入れを行つてこの製造法の特許權は將來は一般に開放することにならうが、今は未だこの貴重な國家的研究の成果を外部に洩らす時期ではあるまい

一、オイルシエール製油事業は山本条太郎氏が計畫された昭和四年頃においては五萬噸計畫に過ぎなかつたが十年後の今日では既に百萬噸計畫が進められ、これは今後五年間には完成する、しかしこれが完成に先立つてさらに二百萬噸まで增產計畫が企圖されることにならう

一、滿鐵の增資問題は今後當然起るべき問題であるが、現在資本金八億圓の倍額增資が妥當ではないかと思ふ、この程度の增資は政府としても出資し得られないことはあるまい、この增資とこれに伴ふ十六億圓の社債發行とによつて滿鐵將來の資金繰りは何等心配ないであらう

一、滿鐵の滿洲國法人會社はこの時局に無用の摩擦を惹起するのみで何等得るところはない、このやうな問題が起れば國民としても默つて看過することは出來ないであらう自分もかゝる際には野に在つて大いに努力するつもりでゐる、自分は今後とも滿鐵のために盡力を惜しまない覺悟であるが、世界の情勢がこのやうに混沌としてゐる時には事態を靜觀することが必要だ、今後內閣參議としての職責を盡すと共に暫くの間は讀書に事念したいと思つてゐる

言語の國防
荒川古道　(エスペラントの話)

國防の意義も近來は大に變遷して來ました、人も、物も、形而上的の精神力も、即ち國內諸力總和を以て國防力とせねばならぬ時代となりましたが、私は更に看點を擴めて此の以外に言語の國防といふことを考慮したいと思ひます

日本人が國際的會合に列する場合、今は我が日本は脫退しましたが、國際聯盟の如き會合、其の他學術上の諸會合に席を列する時、どんな言葉を使つたら用を辨ずるでしようか、現在でも英語、佛語或ひは獨逸語を以てせねば自己の意思を發表することが出來ないではありませんか、申すまでもなく外國の言語といふものは如何に熟達したといつても、到底生硬の域を脫することは困難であります、結局我等は國際的會合に就て、意思表示の方法に關する限り極めて不利な立場になるものと謂はねばなりますん、これはあながち日本ばかりのことではありませんが日本人に取つては特に此の感を深ふするといふことは爭はれない現實であります

是に於て地球上のどの人種も、どの國人も相互に通ずる言語が出來たなら如何に便利であるか、如何に文化の交換に役立つであらうかと謂ふ感想が湧き來るのであります、此の考へから世界共通語といふようなものを案出した人が今日までに百有余を算したのでありますが、いろ〳〵不完全な點が多いので、概於單なる理想として世の嘲笑を買つたに過ぎませんでした

尤も或人々殊に英語國の者は英語を以て世界共通語としたらばよいではないかと謂ふでありましよう、然し日本人は姑らく之を措くとしても、佛人や獨人が到底英語に降服する筈はありません、佛語にしても佛人側から見れば上品であり流暢な聞こえ方をするでありましようが、是亦他國人を征伏してしまふと謂ふことは思ひも寄らぬことであります、加之若し一國の語を以て他の國々に共有ならしめんとするのは侮辱も亦甚しいと謂はねばなりません、眞の獨立國がどうしてそんな侮辱を甘受することができましようか、サーどうしたらよいでしようか

チョット餘談のやうですが我が日本に於て漢字の不便を云爲する人は相當多くあります、そしてそれ等の人々は小學、中學の學生が漢字の學習に多くの時間を費すのを慨歎してをりますが私はそれ等の人々が漢字學習の徒勞を慨する前に、何故他國語即ち英語を正科とする徒勞を廢止することを叫ばないのを怪むものであります、私は言語の國防と言ふ見地からだけでも、他國語を中等教育の正科とすることを愧づるものであります

各國民、各人種共通語の必要な所以を今少し謂ひたいのですが、これは此の邊で止めて、先きを急ぐことにします

そこで世界共通語の構想が單に構想に止つて、何等實踐應用下に效果を與へないと謂つてをる時に、ポーランドのビヤリストックといふ小都會からエスペラントといふ世界共通語が發表されました(國際補助語と謂ひます)然るに氏のエスペラント語は人造語であるとは謂へ極めて情操に富んだ言語(人造語は多く無味乾燥なものであるが)とあつて學習は非常に容易であるので、幾年も經ないうちに、全世界に擴がりまして、今日では各國に此の語を操るものが非常に多く存在するようになりました

エスペラントは各國民固有の言語を尊重する意義を充分含んでをります、即ち各國民各人種は此の語を學ぶことに依て、外に向つては共通に意思を交換することになり、と同時に內に於ては敢て他國語を學ぶ必要が無くなります、全然なくなる譯ではありませんが、特殊の場合の外他國語を學ぶ理由が解消されます、之れを日本の現狀に就て考へますに、國際的の會合には相手が自國語で縱橫に辯じ立てるのに、コチラは其の國の言語を片言交りで應酬すると云ふ如き不利を除くことが出來、又今日の如く英語なるものを中等教育の正科に入れる理由が全く消失してしまひます、これ完全なる言語上の立場から來る不利と桎梏とから離脫することであつて、言語の國防といふ意義にピッタリ當てはまるではありませんか

然らばそんな結構なものが何故列國間に擴大され、國際間の共通語と決定されないかと云ふに、それに主として强國なるもので自國語の優越權を余りに高く評價してをつて英人は英語、獨人は獨語、佛人は佛語で押し通そうとするので、容易に氏の貴重なまたどの國にも利であるべき問題を解決しないのであります、おまけに現在世界は全體國とか民主々義とかに分れ何事も鎖國的になり行き、言語まで鎖國的の儘釘付けになつてをる情勢でありますが、日本の立場から謂へば一日も早く國際補助語の萬國に採用せられ以て言語の國防を全うしたいと念ずる次第であります

エスペラント語創造者ザメンホーフ博士永眠の日誌(四月十四日)

春の活躍馬を探る

强豪の布陣

梶原、濱崎厩舍の賑ひ

梶原厩舍の各抽は相當多く里仙、妙妙、國寶、駒形、勝登、玄洋の外に本春の輸入馬として新司、撫順高千穂、必利劍、伊呂波、奉天飛勝、若月の多士濟々である、この內から駒形、奉天飛勝、若月の三頭は障碍レースに使用するものと思はれるから以上九頭をもつて各抽制覇への逐鹿戰が展開されるものと見られる、この巨豪軍から前半戰に從つて梶原厩舍ヒット版の完璧を期するものは里仙、妙々、伊呂波、ダークホース新司、撫順高千穂の面々ではなからうか、第二陣として勝登、玄洋の存在も見逃す譯には行かない、昨年の秋抽として入つた大錦は本年よりメキメキ躍進、將來同厩舍の各抽軍を背負つて立つものとして大いにその活躍を期待されて居たが先般調教中に轉落脚骨を折つてしまつた前途ある大錦の廢馬を惜しまれてゐる、前半の活躍馬として里仙、妙妙の脚については既にファンの印象にあるところであるが新輸入馬伊呂波の成績を探つて見よう、同馬は安東昭和十一年の春抽で昨年に於ける成績は目覺しいものとは云はれぬが四十七回出走して一着五回、二着七回、三着一三回で賞金千四百二十五圓の受賞となつてゐる、既に本春も鞍山競馬で一鞍を上げての來場であるが、一競馬叩かれて來てゐるので前半のダークホースとして人氣を集めることにならう、同じく輸入馬となつた撫順高千穂、新司等も興味ある一戰をもつて地元軍に迫るであらう、尙奉天飛勝は何れ障碍馬のところで書くことにしたいが奉天に於て梶原騎手騎乘、康德三年秋二次に於て各抽一、八〇〇米の障碍競走に二分三十四秒の記錄を作つてゐる

△　△

濱崎厩舍の各抽は巨豪幸幸、午隆、吉生、大鹿毛、堅城の馴染ある駿馬を揃へてゐるがこゝにも實、安東鳴戸、保王武の三頭が入つた、幸幸、吉生、午隆邊りは前半馬として活躍することは申すまでもなく堅城邊りがカンカンに救はれて往年の意氣に立直るかも知れない、吉生邊りも昨年秋に故障となつて暫らく厩舍に喘いで居たが本年は立直つた樣であるからあのガッチリした馬格で幸幸と共に再び優勝爭霸を目指すであらう、大鹿毛も本年各抽へ初陣の一戰となるが昨年に於ける全滿競馬の脚に物を言はせれば中半以後の穴馬として活躍を期待されるところである、以上打つて一丸として濱崎騎手の華々しい一戰が展開されよう（野口生）

特產價格引下げに證據金引上實施

配給の國營を實施か

政府はさきに第三國向特產輸出增進の見地より麻袋配給統制を通じて對日大豆輸出制限を實施し、また對支輸出に就ては對支輸出ビルの買入並に輸出申請受理停止を通じて禁止的制限を實施した結果、最近における國內大豆相場は低落傾向を示しつゝあるとは云へ、なほ海外相場に對比すれば相當割高となつてゐるので政府當局では大體ロンドン相場とマッチする程度即ち六圓二、三十錢程度まで引下げることに方針を決定し近く大連、哈爾濱、新京各取引所の證據金（現在大連は二百圓、新京は百六十圓、哈爾濱は三百圓）であるを一律に千圓にまで引上げる意向である、この結果マバラ思惑取引は一掃され勢ひ弱小業者の大部分は相當整理されるものと觀測されるしかしてこれを以てなほ思惑取引が續行され相場低落を見ない場合には更に第二段の方策として最高價格制を實施する强硬決意を固めてゐるが、最近における輸出農產物相場は大豆のみならず包米、高粱、落花生其他雜穀共何れも大豆以上の奔騰を續けてゐるので新穀年度以降においては輸出農產物の配給國營は必至とみられ、これが方法として重要農產物の專賣制度を實施するか又は特殊會社制度によるが、政府當局の方針は相當强硬なるものがあり目下關係各當局において鋭意研究を進めつゝある

滿洲計器增資

資金潤澤に業績擧らん

滿洲計器會社では豫て同社事業擴張のため現在資本金三百萬圓を一擧八百萬圓と五百萬圓增資することに決定、當局に認可申請中であつたが、近く認可されることになつた、增資五百萬圓のうち半額の二百五十萬圓は明年四月末日までに拂込みを完了する筈であるが、同資金を以て現在の同社奉天工場とは別個に同じく奉天に一大計器製造工場を建設するもので、既に着工してゐる、又これを以て借入金の返濟をなすものである、當社は一昨年三分、昨年は四分の配當を行つてゐるが、奉天工場の完成、資金の潤澤化に伴ひ計器工業會社としての充分な活躍が期待される

有力證券業者

近く滿洲視察に招待

政府は曩に日本の滿洲國債引受シ團及地方銀行協會々員を數次に亘り招聘、滿洲の實情認識に多大の效果を收めたが今回更に公社債の販賣に重要役割を占める證券業者を招待することゝなり近く日本興銀に對し公の斡旋を依賴する事となつた、招聘範圍は大體六三會々員を中心とする十社程度で日程は大體三、四週間と見られるが、今次の證券業者の滿洲視察は對滿投資の誘致に貢獻するは勿論であるが一面國幣社債の發行株式の國內募集が課題となりつゝある滿洲金融界の現情に照し極めて意義深きものと見られてゐる即ち現在日本に於ける所謂地方銀行は政府資金の大量撒布により預金は增大の一途を辿つてゐるに拘らず貸出は生產力擴充の都市集中化により頭打ち情勢にあるため遊資處分は必然的に證券保有に向つてゐる折柄地方銀行の證券保有の有力ルートたる六三會メムバーを中心とする證券業者の滿洲視察に今度の對滿投資導入ルートに一示唆を與へるものとされてゐる

更に國內に於る產業開發の進展につれ今度國幣社債株式等の國內募集が現實の問題となるは明かであり、殊に滿業、滿拓等では目下關係當局と國幣社債の發行につき協議が進められて居りこれにつれ國內に於ける證券市場の育成が現在重大關心事の一となつて居る際今回の來滿は內地有力證券業者の滿洲進出に拍車をかけるものとされてゐる

讀者の領分

中傷不可　投稿歡迎

山口縣人の郷土座談會から（ワカイシユウ）

過ぐる日山口縣人の人々達が滿鐵倶樂部に寄り合つて懐しの郷土座談會が催された、此つどひを「ワッテラガムラノワカイシユウノヨリアイ」と稱ぶ、世話役は郷土の出身國訛りそのまゝの滿鐵福祉課のおん大曾田さん其の他アンチヤン連二十餘名の出席者、出るわ、出るわ、その內の秀逸？なるものを摘錄してみやう

一、オシマクリ（うすべり）
一、ゴヘイダ（石炭）
一、フラフ（旗）
一、ホボロヲウル（離緣）
一、アンタンデゴザンスカ（御在宅ですか）
一、オーチンデゴアンスカ（御在宅ですか）
一、オヨロシンハンヘー（御免下さい）
一、モゲル（とれる）
一、ミテル（なくなる）
一、イラク（乾く）
一、オゴーハー（奥樣）
一、オカレブシ（浪花節）

其の外突拍子もないユーモアあちこちに亂れ飛ぶ、更に座談は方面を變えて人文風俗、古都の古典藝術、偉人傳、古戰場、考古學等の研究談等に幾多の檢討など相當本日の會合の主旨に效果を齎したものと思はれる、以上は當日に於ける大體の模樣を記述したのであるが更に吾々は將來にかうした事を豫備して置くべき事ではないかと思ふ

此の集りが半ば永久的な存在をなすものではないかと考へるそこには親和緊密なる郷土的觀念と隔意なき相互的理解がその一義的根本をなすものであらねばならぬ、此の會合は今度で二回目だが、之が最も重心をなすお國訛りをお互に面白可笑しく出し合つて居るが何時迄も此のネタが續くか否か此處に大きな疑問を抱く所以ではないかと思ふ、想ふに後一、二回の會合で此のネタが盡きるのではあるまいか、折角斯る意義ある會合をして無義に終ることは遺憾に堪へない、筆者は茲に一、二の愚案を提示して敢て識者の御批判を希ふ

一、趣味の連結　たとへば寫眞、俳句、川柳、和歌、短歌、詩、圍碁、將棋、野球、テニス、ピンポン、ピクニック、郷土藝術（ヘ盆踊其の他に類するもの）
一、簡單なる機關誌を發行し會員各自の投稿を掲載し會員に頒布す
一、新京在住者のみに止らず他地方の郷土在住者にも漸次之が加入を促す
一、役員維持費其の他

母を訪ねて記

敷島高女旅行團便り　(13)

三月卅日　東京發―宮之下

東京で最後の一夜は明された最も樂しみにして居た首都見學も夢現のうちに過ぎ去つて今日は愈々お別れだ、四日間の疲れを休める暇も無く今朝は一齊に荷物の整理に餘念ない……十一時頃迄自由行動で再び宿に立ちかへり、重い土產物を兩手にかゝげて驛へ持ち運んだ、ごた〳〵した東京の街路、騒々しい車の音を思ふともう一時も早く靜かな箱根へ行つてゆつくりと休みたかつた、みんなの憧憬の的であつた此の大東京の地に再び來る事が出來るかしら、さう思ふと矢張り別れ難い執着を感ぜずには居られなかつた

ホームは御見送りの方で一杯―見送る方も見送られる私達も元氣いつぱいの笑顏、三時五分、愈々發車時間だ、東京へおさらばの一言を殘して汽車はホームを滑り出した、左樣奈良〳〵の聲は次第に遠くなつて、なつかしい人々の姿も見えなくなつてしまつた、みんなは？と見るとそろ〳〵車中風景を呈し始めて居た、寢不足の爲、うと〳〵して居られる方、美しき藝術の東照宮、靜寂の中禪寺湖、愉快だつた自由見物等の御話に花を咲かせてゐらつしやる方……

×　×

風一つ無い春の野に眺め入り乍ら、樂しかつた記憶を辿つて、感想文を書いて居ると、はや小田原へ着いた、陽は大分西へ傾いて夕の色も刻一刻と濃くなつて來たこゝで登山電車に乘り變へる、湯ケ本、堂ケ崎等の靜かな溫泉町を通つて宮の下に着いた、設備の良い奈良屋旅館に入る、宮の下は箱根第一の繁華な土地と言はれてゐるが、山の中で靜かな落ち付いた溫泉町だと思つた、山々を傳はつて來る風のガラス戸をふるはせるのも一種變つた趣が感ぜられた、外出を取止めて宿の娛樂室で夜の一ときを樂しんだ、久振りに聞くピアノの音に皆大喜びだつた、明日は箱根登山だ、一同生氣潑剌としてゐる、天下の險と言はれた箱根を想像しつゝ安らかなねむりについた【吉永、郭記】

×　×

ガラ〳〵と雨戸を開ける音に目を覺した、今日は箱根めぐりだと思ふと心から喜びの情が湧く、中庭には緋鯉、眞鯉が初春の朝日をうけてスイ〳〵と泳いでゐるのが如何にも氣持よく見える、どんよりと曇つた空を氣にしながら午前八時廿九分宮の下を電車で出た、今登つて來た道を眼下に見つゝ急カーブを切りながら登つて行く、すく〳〵とのびた松の木立を右に、左は高い絶壁、約十分細い山路を下つて强羅につき、此處でたゞちにケーブルに乘つた、急な山路をゴト〳〵ゆられながら降りた所は早雲山驛のすぐ後で、五台のバスに分乘して溫泉地大涌谷に向つた、バスガールの案內に附近の景色を色々說明して貰つたが、今朝からの天氣は益々惡くなるばかり、二、三米先は何も見えない、寢不足な私達は何も見えない景色に一人二人と、こつくりしはじめたが、「大涌谷でございます」といふ案內孃の聲にふつと我にかえる、ムーンとにほふ卵のやうな溫泉湯に鼻をつまみながら霧がもう〳〵と立ち上る水蒸氣の中の自然の姿に見とれる、記念撮影をし大涌谷に名殘りを惜しみつゝ又バスに乘つて蘆の湖に向ふ、愈々霧は深くなり、あたりは依然として見えぬ、雨の中を船は元箱根に向ふ、雨はます〳〵ひどくなる、船中は荷物のおく場所がないほどぎつしりとつまり、人の息でむされ景色を見るどころの騒ぎでない、自然お客さんとの話になる「何處からおいでゝすか？」「新京からです」「へえ―新京から、そうですか、あちらではどんな言葉をつかひますか？」「普通です、日本語です」と今更ながら、あきれて答へると「それなら住みよい所ですね」との言葉に、まあなんて常識のない小母さんだらうと憤慨する一方又悲しくなつた、まだもつと〳〵滿洲を認識して戴かねばならぬと痛感した【井上、中島記】

滿炭增資

外一件公布さる

石炭增產計畫に伴ふ滿炭資本一億二千萬圓增資の件並に滿洲電化建設配當政府補助金支出の件は三日の國務院會議を通過、十三日參議府會議に諮詢、御裁可を經て十三日左の如く公布された

▲滿洲炭礦株式會社法中改正の件

滿洲炭礦株式會社法第四條中「八千萬圓」を「二億圓」に改正す

附　則

本法は公布の日よりこれを施行す

▲康德六年度投資特別會計第二準備金支出の件

經濟部所管　投資特別會計

第七款補給金六三、七八九圓

第一項補給金六三、七八九

第二目滿洲電氣化學工業株式會社補給金　六三、七八九

總計　六三、七八九

鑛工技術員養成所設立決定

產業五ケ年計畫の進捗に伴ひ鑛工技術員の不足を告げてゐるので當局はこれが充實に努めてゐるが、これが具體化の一つとして既報の如く技術員養成所を設立すべく豫て計畫中であつたが、今回立命館日滿高等工科學校、直方鑛工技術員養成所設立を十二日正式に決定した、右二校の設置は設立費及びその經常費を滿洲國にて負擔する事、委託生は日本の卒業生使用制限令より除外する等の點が注目される

一、立命館日滿高等工科學校　現在の立命館附屬高等工科學校を分離、引繼ぐものである

（資格）中卒程度（修業年限）二ケ年（學科）航空發動機科、自動車科、採礦鑛科、冶金科、發送電科（收容人員）各科五十名、內委託生半數

委託生に對しては每月卅圓を給費、その外に學校に對し委託費として月額廿圓を支給、設立費百萬圓の半額五十萬圓を滿洲國にて負擔康德六、七年の二回に分割負擔する

一、直方技術員養成所　福岡縣直方市に設立するもので將來滿洲の指導技術員の養成を目的とし全部滿洲國寄附にて養成される

（資格）高小卒（修業年限）三ケ年（募集人員）每年百名

卒業後は全部滿洲國にて就職するもので、現在滿洲の各會社の委託生として大部分會社負擔となるが、創立費廿七萬六千七百卌圓の滿洲國寄附を以て日滿財團法人となるものである

鴨綠江電重役會

鴨綠江水電社長野口遵氏は朝鮮側重役たる大島、村尾兩監事及び澤平北鐵道常務理事帶同十二日夜入京ヤマトホテルに入り、十三日午後一時より新京本社に開催される定例重役會に出席した、なほ同社長の入京により石炭液化會社設立問題は一段と具體化に近づくものと思はれる

北洋蟹工船第一船雲洋丸出發

【函館國通】本年度北洋蟹漁業送込第一船たる日魯の第三雲洋丸問題は十二日ソ聯總領事館と日魯會社との交涉纏り第三雲洋丸はパウリチェフ領事よりの查證を得て同夜九時半函館發壯途についた

商況欄　十三日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一三六七〇	一三六四〇
東新	—	—
大新	—	—
滿業	—	—
同新	—	—
日產	—	—
五品	—	—

新京取引市況

●大豆

先物	寄	引	出來高
四月限	六八二	六八二	一五六車
五月限	六九〇	六九〇	三九車
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

●高粱

先物	寄	引	出來高
四月限	五〇五	五〇五	五車
五月限	五一九	五一九	三九車
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

手形交換高（十二日）

六〇〇枚　二、三四一、七〇〇、一七錢

家庭

外食する勤人に困つた榮養問題

病氣になると却々治らない 原因はこゝにある

お辨當の榮養價については外食することの多いサラリーマンにとつて大きな問題です、ところが大抵の人は榮養といふ事には無頓着でたゞ美味しくさへあればいゝといふ風ですし、お辨當そのものも榮養といふ點を考へて作りませんから、かういふものを毎日食べてゐると、自覺

(食) 症狀はなくとも、細密に身體檢査をして見ますと大部分病氣の一歩手前といふ狀態の人が多く潜在性の脚氣に犯されてゐるものが案外澤山居ります、サラリーマンが過勞から病氣になつたり、風邪を引いた場合なか〳〵治りにくいばかりでなく、余病を併發する事の多いのも榮養不足のため身體の抵抗力が衰へてゐる證據です 例へば健康體だと思はれてゐる人が應召されて軍隊生活をすると忽ち病氣になつたり、過勞に耐へられなかつたりするのも

(普) 段の榮養が足りない事が原因してゐるといつていゝのです、榮養をとるといふことは決して美食をする事ではなく、安いもので適當の量・質のいゝものを選んで食べる事です、それも朝と晝はパンかお蕎麥ですませたから夜食に榮養をとるといふのでは駄目で毎回の食事に必要なだけの成分が配率されてゐる食物をとることが必要です、しかし實際には經濟が許しませんから出來るだけそれに近い獻立を選ぶやうに心掛けます、一番いゝのは

(辨) 當を持つて行く事です、外食で最も不足してゐるのはヴイタミンB1ですが、これを補給出來るのはランチで、肉なり魚なりに多少でも野菜がついて居りますからまづ理想に近いといへます、最もよくないのは丼物、壽司、蕎麥パン等で、天丼、壽司などは脂肪、蛋白質、含水炭素は攝れても、無機質、ヴイタミンがありませんから必ず野菜を補ふ事が必要です、お蕎麥も一週間に一、二度ならいゝのですが、これだけでは榮養は足りません、たとひ

(好) 物だからといつて毎日同じものばかり食べてゐる極端な偏食者は自分では健康だと思つてゐても必ず體のどこかに異常があるものです

判りやすく申しますと、必要な榮養分はその人の握拳大の野菜魚肉の一片、胚芽米飯で、出來るだけ毎回變つたものを食べる事が必要です

朝食も味噌汁、漬物、御飯だけでは足りませんから卵、佃煮等を補ふといふやうな注意が必要です

豆ニュース (四月十四日)

◇三中井百貨店 ▲フランス人形講習會
◇ニツケギヤラリー ▲定休
◇寶山百貨店 ▲優秀代用品展覽會 ▲五月人形陳列 ▲寶山特撰ショール、パラソル(陳列一階) ▲寶山特撰履物陳列(一階) ▲旅行用カメラと附屬品陳列(一階) ▲新着洋服地陳列(二階) ▲春の婦人、子供洋装品陳列(二階) ▲新着婦人、子供帽子賣出し(二階) ▲新柄春セル賣出し(三階) ▲新帶〆と半衿の會(二階) ▲新學期文具賣出し(五階)
◇平本洋行 ▲春の帽子
◇金泰洋行 ▲五月人形陳列

健康相談

視力減退の原因は何か

(問) 私三十一才の男子ですが、三年前から視力が弱くなりまして、二分間も本を讀んだり又は字を書きますとボーツとして續けて仕事をすることが出來ません、一時休んでまた仕事を續けますと前回同樣を繰返します、如何してこんな病氣が起つたものでせうか又如何に治療すれば治るでせうか(店員)

(答) お質問の病氣は眼精疲勞と云ふ病氣です、原因は種々ありますが、貴方の病氣は恐らく「トラホーム」(砂眼)ではないかと思ひます「トラホーム」は初めは目が疲れ易く異物感があつて眼脂が少しあるのみですがそれが進行しますと黒目の所、即ち角膜を侵しまして潰蔓性表角膜炎「トラホームパンヌス」等と云ふ病氣を起し視力が惡くなります更に潰瘍や浸潤をつくつて來ます、而して終には放置すれば失明してしまひますこれを防ぐには早く醫者の治療を受け、自宅でも點眼すれば良いのですが、既に視力まで侵されるときは手術的に治療する方が早く治癒します、適當な眼科專門醫で診察を受け一日も早く治療を受けねばいけません

又自宅ではこんな病氣の時は「ニンニク」や葱を食べると大變惡くなりますから禁止せねばいけません、其他の果物や野菜は大いに食べて下さい、肉類も食べる方が良いのですが辛いものは少なく喰べて下さい、本病の原因は傳染でありますから、それを防ぐためには外出から歸つたら何時でも顔と手を洗ひ、爪をよく切り手拭を清潔にせねばなりません、眼精疲勞の原因は此の外に多數ありますから一應早く診察を受けて見て下さい(回答者 新京特別市立醫院眼科々長 醫學博士 永山寛)

用法を誤ると吹出物が出來る

化粧品に御注意下さい

最近お顔の吹出物になやまされてゐる方の中には氣候のせゐばかりでなく、化粧品の使用法を誤つてゐる場合が少くないやうです

お化粧前 の洗顔にコールドクリームやクレンヂングクリーム用ひることはもう常識になつてゐますが、このクリームには單に洗顔用として作られたものと、榮養を兼ねたものとがあるのです、それで洗顔用のものを用ひたら、あとを完全に肌に殘らぬやうに拭き取ることが大切です、つまり蒸タオルをかけ、アルコール性の化粧水で更によく拭き取らなければなりませんが注意しなければならないのはアストリンゼントローションの濫用です

御承知の 通りこれは肌を引きしめる性質をもつてゐるお化粧の前に必要なものですが、もし手孔の中に質の惡いクリームが殘つてゐたり垢がたまつてゐたりする所へこれを付けると、そのまゝ毛孔を塞いでしまひます、つまり不潔物や汚れた脂肪を毛孔の中でかたまらせてしまふことになるのです、無闇に吹出物やニキビの出來る方の中にはかうした不注意が原因してゐることが少くありません

壁の色と子供の發育關係

どんな色がよいか?

紫外線のやうな目にみえない光線が、その波長の部分に依つて生物のからだに及ぼす生理作用を異にすることは、今日最早疑ふ余地のないことですが、この關係が目に見える光線にもあるだらうかといふ推定から實驗してみますと

先づ簡單な實驗として鼠を飼育する時飼育籠の外側を簡單な種類の濾光板で蔽ひ、どんな種類の濾光板が最も適當かを試驗した結果、橙色の濾光板は五一五〇A、U(波長の單位)より長い波長を有するものが最も發育に良いことが分りました。之れに反して菫色濾光板は四七〇〇A、Uから五二〇〇A、U位を透すものが最も發育に惡いことが分りました。

(こ) れは透過光線の試驗でありますが、次ぎは反射光線の實驗をしてみますと、まづ飼育籠の内側を種々な良紙で貼り、前回と同樣この中に鼠を飼ふと、七週間位までは鼠の體重にして五〇瓦から二〇〇瓦の間では雄雌平均青色が最もよく、白色は最も惡くなりますが、次に七週間から十四週間位は體重二〇〇瓦から二八〇瓦といふところで、雄雌平均し橙色が最も發育よく、黄色を帶びたものが最も劣つてゐました。

更らに十四週から廿一週位の間は二八〇から三四〇瓦の間で橙色及び菫色が依然として發育によく、黄、綠赤、白は發育がおくれて來ます

以上の成績から考へると、幼少期に於ては青色がよく、成熟するに從つて橙、菫等がよいことゝなり、全期を通じて惡いのが黄、白といふことになります

(勿) 論、これはもつと詳細な實驗を遂げなければ直ちに人間に當て嵌めることは出來ませんが、これまで衛生的にみても最もよいと考へられて來た淡黄色の壁の色も、眼で見た感じがよいといふ點で云はれたことで發育の點からみればその時期に依つて最もよい壁の色も變つてくるもので、特に幼稚園、託兒所等の壁の色もこの點を考慮する必要があるでせう

固く巻かぬこと 山切れします

晴雨兼用傘の長持ち法

これから多い晴雨兼用傘の長持法をご紹介します、兼用傘にも本絹地と交織地とありますが、格安の交織地ものでも手入さへよければ本絹物より長持させることが出來ます、雨にぬらした傘はひろげて日陰で乾かすやうにして下さいカッと晴れるとよく直射日光にあてゝ乾かしてゐる方がありますが、感心しません、乾かした後の始末が大事です、直ぐかたくまいて袋に入れてお藏ひになりますと直きに山切れ(折目の處)します、持歩く時でも成るべく袋に入れないやうにしたいものです

×

土などが附着して汚れた時はまづ水を四五回かけ、それでも落ちない部分はそのまゝ乾かし、乾いてから乾いた雑きんで輕くたゝくやうにしますと大抵のはねはとれます、ブラシを使つたり、布で拭いたりすると生地の毛を立たせたりいためたりします、また揮發油を使ふと防水加工を弱めますから避けないといけません

×

生地に對しては比較的神經質な方も骨の方には可なり無頓着な人をお見受けします、これは大變な考へ違ひで生地がいたむ前に骨がいたみその骨が生地に穴をあけたり、こはれたりすることが非常に多いものです、骨のどこかが少々工合惡くなつたらすぐ修繕するなり、一部分取替へるやうにして早くなほして置かねばなりません

×

石突は絶對に土につけたり、突いたりしないことも長持には大切なことです、石突がいたんで雨にぬれると直ぐに中央の骨の集まつたところから腐つて來ます、普通のパラソルの場合についても大體同じやうなことが申されます、これから丁度時季に入りますからどうぞ國策上からいつても品物を大切に長く使ひませう

環境の激變から結核や肥滿症に

女學校を今春卒業したお孃さん方へ

感傷の「螢の光」の合唱を最後に、制服を脱ぎすてた新しい今年の女學校卒業生の皆さまに、あなた方女性としての人生の門出に、心からなる祝福を贈ると共に以下少しくあなた方がやがて來る結婚生活迄の間、娘として家庭に於ていかに準備し送らねばならぬかに就て卓見を述べて見たいと思ひます

まづ運動不足

まづ第一に擧げねばならぬのは運動不足に陷り勝ちなことです、活動に便なゆつたりした制服を振袖に着替へ、堅い帶を締めることだけでも、身體の順調な成長のためには望ましくないことですが、その上一日中お台所の隅に居たりお裁縫をしてゐたりしてはとても運動不足になつて、更にもつと大切な新鮮な空氣と日光が不足して、そのためいろいろ面白くない結果を惹起することになります

肺結核と肥滿症

殊に都會の屋根の下に住むあなた方のやうな年頃の娘さんの身體を、好んで蝕む病氣で一番多いのは何といつても恐ろしい結核です、ひと度結核病に冒されると、あなた方の將來がいかに暗いものとなるかは既に御存じでありませう

次に警戒されねばならぬのは運動や戸外生活の不足から年頃の娘さんが動もすれば陷り易い病的肥滿であります、勿論年頃の女性の肉體に脂肪が沈着し肥つてゆくのは當然でありますが、併し肥つてゆく癖に食慾がなく、好き嫌ひが多く、息切れがしたり便秘に傾いたり、仕事に飽き易く疲れ易く、また風邪や病氣にかゝり易いといふ病的の肥滿狀態になるのは絶對によくありません、不健康に肥るのは瘦せすぎてゐるのと同樣、美容上に難色のあるのは勿論全身の抵抗力が弱められいろ〳〵の病氣に罹り易くなります(なほ病的肥滿の原因に月經不順があり、この場合産婦人科醫の手當を要します)

全身運動と散策

そこで右の結核や病的肥滿から免れるためには、何より適當の運動と戸外生活をもつことで、それには家事の手傳ひも大いに結構ですが、成べく雑巾がけや風呂水汲み等の全身運動となるものが望ましくまた家事の手傳ひだけではよき空氣と日光が不足しますので、努めて屢々郊外や近くの廣場などへ散歩やピクニックを行ふ機會をもたねばなりません、稀に外出するのがデパートや映畫ばかりでないやうにしたいものです

強い刺戟を避け

尚感受性の強い思春期には少しの悲しみも大きく感ぜられるもので、それが又直ちに身體にも影響を及ぼし勝ちですから、成るべく精神的の強い刺戟となるものを避けるのが賢明です

春は眼病季

月經と深い關係

(月) 經の前には血壓が高く脈搏の數も増し、體溫が上昇するといふのが普通です、殊にその婦人に慢性疾患のある場合、例へば肝臟、結核、肋膜などがあると、その高低の差は特に著しいのですが、又健康體でも人によつては發汗、動悸、目まひ、發作等を起すことなどもあるやうです、その上に

(眼) 科醫の立場からこゝに月經と眼病の關係について申し上げてみたいと思ひます、私はしば〳〵月經の直前に次のやうな人々をみます、即ち目ぶたが腫れたり、むやみにかゆくなつたり、角膜に小な星が出たり、又は單に目が充血したり、眼が疲れやすくなつたり殊に遠視や潜伏性斜視を持つてゐる婦人は月經の時期にはその症狀が著明にあらはれて非常に苦しむといひますが、月經が終ると共にそれは漸次あとかたもなく直つてしまふのです、しかし毎月これを繰り返すと本人にとつてはかなり

(辛) いことにちがひありません、醫師としても婦人の眼病を診察するに當つては、常にそれが月經と關係してゐるものかどうかといふことを先づ頭におきます、ではかうした兆候を持つた婦人はどうしたらよろしいか、勿論眼の方のみ直さうとしても、原因が原因ですから、簡單には行きません、一般には先づ精神、身體の安靜をはかること、刺戟性の食物を禁じること、便通をよくすること等ですが

(甚) だしく眼に苦痛を感じるやうなのは月經異狀、婦人科初疾患虚弱等から來ることが大部分のやうですが、まづその方の手當、治療からかゝるのが何より大切だといふことを忘れないやうにしていたゞきたいものです

ラヂオ けふの番組

[M・T・C・Y 新京放送局] 十四日(金曜日)

朝

七、〇〇(大連)ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五(大連)初等滿洲語講座 秩父固太郎
七、五〇(大連)朝の音樂
管絃樂(レコード)
一、メヌエット「嬉遊曲ニ長調」より モーツアルト作曲
二、スケルツオ・カプリチオーゾ ドヴオルザーク作曲
三、「大學祝典」序曲 ブラームス作曲
八、一〇 氣象通報
八、五〇 建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大連)家庭邦樂講座(二) 井田潑三
一〇、二五(哈爾濱)料理獻立
一〇、三五(哈爾濱)家庭メモ
一〇、四〇(大・新)經濟市況
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一 晝の演奏 ハワイ音樂 サントスモダンハワイアンズ
一、リッツル・コケット
二、アイアム・シンギング・フオ・ユー
三、エヴア・ラスティング
四、ザ・クロツク・アンド・ギター
五、ザ・ドーン
六、ダンシング・ザ・フラ
〇、二〇(大連)童謠(講談社提供キングレコード)(イ)ラッキヨウト兵隊 小坂勝也 (ロ)オ琴のオ師匠サン 木村百合子
一、三〇(東・新)ニュース
三、〇〇(大・新)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東京)ニュース
四、二〇 氣象通報・ニュース
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース演藝「一餅語」

夜

六、〇〇(名古屋)子供の時間 お話「眼を覺した春の草花」
六、二〇(東京)コドモの新聞 野間守人 關屋五十二
五、二五 趣味講演 環境より觀たる日本人の強さ 滿赤理事 醫學博士 堀江憲治
七、〇〇(東京)ニュース・職業紹介・告知事項・今晩の番組
七、三〇(大阪)國民歌謠 日章旗を仰いで 稻野靜哉作詞 氏田元作曲 指導 中村淑子 齊唱 JOBK唱歌隊女聲部
七、四〇(大連)講演 大陸と日本武士道 高野慶壽
八、〇〇(東京)管絃樂 日本放送交響樂團 指揮 ヨーゼフ・ローゼンストック
交響曲第六番田園 ベートーヴエン作曲
第一樂章 田舍に着いた時の愉快な感情
第二樂章 小川のほとり
第三樂章 農夫たちの樂しい集ひ
第四樂章 嵐
第五樂章 牧人のうた、嵐の後の喜びと感謝
八、四〇(錦縣)錦縣放送局記念聽取者招待大會々場より中繼
一、俗曲 小政 同 小波 三味線 壽々千代
二、新日本音樂 (イ)錦州小唄 (ロ)正調博多節 (ハ)豪傑節 尺八 草崎主山 箏 草崎みすゑ 箏替手 中村紀久子
九、〇〇(大連)歌謠曲(ポリドールレコード會社提出) 春の夜 宮城道雄作曲 伴奏 日本ポリドール管絃樂團 Aほんとにほんとに御苦勞ね 山中みゆき B親戀道中 上原敏
九、一〇(東京)時事解説
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解説
一〇、三〇 今日のニュース 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間

(カット……中野政行畫)

―小說―
冬來りなば (6)
鹽田聖作

〝私は、どうしたのか公園がとても〳〵好きで、よく一人でも來ますの。あのお話つて何んでせうか〟

胸がドキ〳〵して困る。

〝貴女はどうして、あんな處に働いてるんです。突然こんな事を聞いて失禮かも知れませんが、僕は、最初の夜初めて貴女に會ひカフエーつてところは、今迄全く自分の心に思つて居た處と違ふ事を知りました。貴女のやうな……本當です、誰でもさう思ふでせう〟

慌てゝ彼女は

〝でも私は、あそこを出たら明日から困るのですもの、それにあそこのお店のマスターにとても、よくして頂いたのですもの、御恩がありますの兄さんのやうに親切な心の方ですわ〟

〝さうですか、貴女があんな處で働くのを、マスターは、親切なら許しはしないでせうに〟

〝でも外に口もなし、外に私には何も出來ませんわ、女中位なら出來ますけど〟

自分をそんなに卑下して見るのも彼女の性質の一つであつた。

〝外に何か一生懸命に探すのです、貴女は女學校は?〟

〝探すつて誰も私には。それに私には、知つてる人もありませんの、そんな事をお願ひする程、親しい人も有りませんもの。私は九州のZ市の四年程度の女學校を出ましたけど〟

〝さうですか、そんなら大丈夫だ、何んとか僕もしますよ〟

〝貴下はどうしてそんなに私のやうな者に御親切にして下さいますの?私はみなし兒ですけど、本當に世間の人は皆んな親切な人ばかしで私嬉しいんですけど〟

幽香子がさう言ふと、彼はこちらが氣の毒と思ふ程、赤面して、一人でどん〳〵先に步き出した。彼女もびつくりして、その後を追ひかけた。

〝貴女が、さう不思議に思ふのも本當です、僕は二年前の春東京のY大學を出まして、直にX會社に入りました。今年の五月に、新京のS會社に轉社するために來たのです。東京の會社と同じ系統なんです。僕は、兩親の許を離れて唯一人大陸に、大いに活躍する希望に燃えてやつて來ました。名前は、畑中六郎つて言ひます。あの晩、友人が僕の事を初めてカフエーに入る男と言つたのは、本當です。今迄僕の言つた事を信じますか〟

彼六郎の青年らしく澄んだ瞳は空を見上げた。

〝ええ、信じます、今迄私人の事疑つた事有りませんの〟

〝僕のおやぢやお袋は私一人を遠く滿洲に離すのを、とても心配しました。でも父は、これからの青年は大陸に進出して大いに國家のために貢獻するのが、男子としての本懷だ、心身を鍛へて、大いにやるさ、と父は末子の僕をとても勵ましました。母は、母は僕をとても愛してくれて、僕と別れるのを嫌がり一緒に行くと泣言ひました。若い息子を一人離すのが何んとなく心配なんでせう、だから僕は、母に、カフエーや料理屋には、自分からは絕對行かない。會社の宴會とか先輩の招待だけなら、一寸顏を出す、だから僕は母の約束を守るために、友人とまづい事があつても我慢したし、その代り僕は學生時代から、運動が好きでしたから、夏はテニスや水泳、冬はスキー、スケートを大いにやり、體を鍛へて、夜は疲れてぐつすり寢ます。運動は近頃とても面白くて〳〵たまりません。あの晩は、先輩の送別會で、食事を他所でやり、僕の同僚の一人で獨身寮の僕の部屋の隣りにゐる奴が、僕の事を話せん奴だよ、カフエーの味一つ知らん赤ちやんでねーと言つたら、外の奴がそんなら嫌でもその味を味はせろつて、無理に僕を貴女のお店に連れて行きました〟

此處迄話をして、ホッと息をつき、彼女の顏に目をやつた外套のポケットに手を入れて靜かに、ハア〳〵と話を聞いてゐる姿に安心して、又話出した。

バクゲキ欄

意圖は認める
―吉野治夫「奇術の町」(『新天地』四月號)―

作者はこゝではこれまでの作風を變へて、一つの街のブロックの發展史を描き出さうとしてゐる。それは大連の電園下、連鎖街の前のもと空地であつた場所なのである。

この眼の向け方、社會をひろく描き出して行かうとする行き方は認められていゝであらう。しかしこゝでは作者の巧妙な筆にも拘はらず、意圖は充分に成功してゐるとは思へない。もとよりこれといふ人物はそこに現はれなくてもよい。もつと街そのものゝ息使ひを描き出すことは出來なかつたのか。作者はたゞ街の外貌を見ることに眼を奪はれた貌である。その意圖を良しとするが成果において惜しむべきものとなつた一作。(御垣衛士)

在滿作家に課せらるるもの (下)
河利致

今日、私の知己である某醫師が、素人作家としての態度を示しながら

『作品を書く前に、先づ作者としての人格を持つことが大事である。』

と、私に敎へられた。

『作者としての人格!』私は同感である。しかし乍ら、人格の良否よりかも、生活行爲を人間らしい人間の魂で描寫しようとする眞劍さ、素朴さ、敬虔さとがその心になければなるまいと私は思ふ。醫師の言ふ『人格』とは或はこのことを意味してゐるのかも知れないが……。

Yに、この人格問題を話したら

『作品價値は、人格の良否によつて決定されるべきものではない。詐欺漢の手によつて作らるゝものであつたにせよ、それが生活の行爲を眞實に描寫するものであつたとしたら立派な作品と言へるであらう。けれども、立派な作品を書こうとするのには、お互は、立派な心を生み出すことに努力すべきである、作品と作者とが双方立派であればこれに越したことは無いと思ふ。』

と、言つてゐた。

私は、在滿作家に對し『人格者であれ!』とは言はないけれども、『眞實の心になれ!』と言ひたい。

場合によつては、天の炎を見出さんがために貧しい女ソニヤの胸の中に、賤しい女グリユセンカの中に這入つていつたドストイエフスキイの如き日もある、シベリヤの四人として、煉瓦を運ばねばならぬドストイエフスキイになる時もある。作家は、腹還ひになつて作品を書くのでなしに、あくまでも人間としての威嚴と、藝術家としての感激とを失つてはならない、群盲の喝采や、通からの批評に躍ることなしに、只眞實に向つて作品を書くべきである。

これらのことは單に在滿作家にのみ課せられるべきものではない、內地に於ける作家にとつても同樣でなくてはならない。しかし乍ら滿洲に於ける作家は、ある意味で新しい世界に藝術創作の塔を築き上ぐ可き時代に置かれてゐる。

從つて、在滿作家に課せらるゝものは、立派な藝術を作つて名聞を賣ると言ふことでなく、眞實な要求からしてのみ藝術を作るといふことになければならない。

名聞を全然滅すといふことは困難であるかも知れない。しかし、名聞の上に腰をかけるのは、その作品に曇がかゝつてくるものであることを忘れてはならない。私達は作品を職業的にしないものとならなければならない。

私はこの一ヶ年間、天才に自惚れようとする在滿作家の姿を數多くみてきた。

私はこの一ヶ年間に亘つて職業藝術の相をこの中に發見してゐる。

私は憂鬱である。內地に於ける作家の疲勞が、この新天地滿洲に疾くも現はれてゝきたのではあるまいか、と思ふと心淋しくさせられる。

私は一方則的な見解しか持たぬ者かも知れないが、在滿作家が技巧上手の作品をいゝとしてゐるのは、滿洲に於ける思想、文學が共に創造的な精神に疲勞してゐる結果ではあるまいかと思つてゐる。若しさうではないと否定するならば、作家が自身に於て創造的精神に疲勞してゐるんだ、と斷定できさうである。

眞實は常に永久の迫力で有つてゐる。

魂の中に潛在する人間力は無限である。

從つて創造は常に新生に向つて繰り返へされてゆく。

私は作品の尊いところは、生活行爲を深くし、廣くし、親しくしてゆくのにあると信じてゐる。

私は在滿作家諸氏の人間らしい人間の作品が生れることを希求して止まない。

姉弟 (上)
山田卓造

本家が屆けたばかりの主人の雜誌を無心にめくつてゐると、某作家の新京見聞のルポルタージュが出てゐたの。〝新京の街々、それを見る人達は先づその詩にうたれる。灰色の建物とアカシヤの並木薄く雪をおいた廣いペーヴメントをのろ〳〵と走り行く馬車、外套の襟を立てゝ、前かゞみに、チエホフの夢を肩にのせてゐるやうな人達が步いてゐる……〟

なんだかそんな書き出しだつた。

するとチエホフの夢を肩にのせて步いてゐる一人(?)であるお前に急に便りが書きたくなつて來てペンを走らせ始めたの。

五、六日前・實家に歸つた時にお前か肺炎で寢てゐると聞いた時にはなんだかペンが取れなかつた。飛んで行きたいつて氣がしない譯でもなかつたが。

一人になるとすぐその自由を濫用するのはお前の十八番だ。いゝ氣味だと云ふ氣と、何故もつと深く考へて物事をしてくれぬかと云ふいらだゝしい氣持ちで見舞の手紙が書けなかつたの。

眞白な夏の背廣服で東京驛を出て行つたあの時のお前の姿を浮べると、何故、あの時の氣持ちでゐてくれないのかとおこりたくなるの。

大陸で待つてゐてくれたもの―例へそれがどんな大失望をお前に與へたにしろ、お前にはお前としての步む可き道がある筈です。

與へられた職業に滿足迄感じなくとも、徒らに、感應の雰圍氣の中にクク生きる意義〟が秘んでゐるんだなどゝ無理にかこつけて、ネオンの街に溺れさせぬだけの教養はお前にだつてある筈です。それ迄に育てゝくれた兩親の愛がお前にも殘つてゐる筈です。お母さんがいつもお前の立つてゐる土の下から私達に呼びかけてゐる筈です。

〝僕は向上心だけはいつも握りつめてゐます〟つていつもお前は云ふ。

向上心、向上心と口ぐせにしてゐる人で、かへつて自己の足下を忘れて不幸に落ちて行く人が此の世にあまりにも多い。

お前の幸福だつていつもお前の足下にあるぢやないの、お前が今度歸つて來た時、喜んでお前について大陸へ渡る女だつて、ちやんと待つてゐるぢやないの。

お前はすぐ

〝姉さんに僕の氣持ちが解つてたまるもんか、姉さんの馬鹿無智……〟と私を睥睨してしまふ。

自己の心身を犧牲にして戰線に死んで行く兵隊、生きてゐる兵隊を想ひ出して御覽。

その眞面目さ、その人間らしさが眞の日本人の姿だと私は拜まざるを得ないのです。

それを通じてこそ立派な完成された人となる事が出來るんぢやないか知ら。

酒と女とそして靑春、お前の謳歌するすべてはそんなものだ。

學藝消息

△新京文話會例會　十四日午后六時半から滿日文化協會で開催、森下辰夫氏の「中世紀より見た佛蘭西文學の種々相」を聽く、なほ滯京中の島木健作氏も出席の筈

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△懸賞界(四月上旬號)伊藤整「日本文學の大陸進出」岡田禎子「綺堂先生の人と藝術」漫畫家座談會その他懸賞ニユースを盛る(東京市小石川區林町四一、櫻華社出版部、二十錢)

△滿洲評論(四月八日號)時評「綿業統制法に見る物價統制の方向」「物動計畫の絕對性」關口猛夫「滿洲國財政における厚生費文化費の現狀」下」等(大連、滿洲評論社、十五錢)

△財界春秋(三月號)(東京市麴町區九段三ノ一九、船井龍雄、五十錢)

△佛手柑　島崎曙海、川島豐敏兩氏の詩誌(大連市近江町一五三彩雲莊、二十錢)

健康強化！ムシバ豫防に寝る前にも　ライオン歯磨　馴水性　カートンス　健康強化！ムシバ豫防に寝る前にもラ

時代の要求に
ピッタリ副って……

發賣匆々

お蔭を以て

大好評！

容器は……

國策に沿へるカートン(紙器)製。意匠斬新、其美麗にして典雅なる事、日用品として其比を見ず。

内容は……

獨得の製法による「粉の飛散らぬ馴水性粉歯磨」國産香料の粋を蒐めて香氣馥郁。ムシ歯及び歯槽膿漏の豫防に極めて有效適切。

容量は……

豊富にして頗る經濟的。

(大罐)　(十七錢)

ライオン歯磨

ライオン歯磨本舗　東京・大阪・名古屋

森永ほうじ茶

香り自慢で
味の良い

宮内省御用達　味の素本舗　株式會社　鈴木商店

コソ泥と
空巣狙に御用心

戸締用金具や錠前類種々取揃へて有ります

金物百貨店　西脇洋行

三笠町二丁目　電③二二四〇番

親切　叮寧　迅速

新京永樂町五

亞細亞タクシー

電⑥二五二四・二二五二番

各種寝台

新京日本橋通

家具装飾　品川洋行

電③二〇六二・二五九三・三一三一

印刷と帳簿

雙發

平版、オフセット印刷
和洋式帳簿製造
紙型、銅凸版引受
活字鑄造販賣

合資會社　雙發洋行印刷部

新京日本橋通七十四番地

電話　營業部③三八二二・三八二三番　工場二八三四番

ストックも出拂ふ ゴム製運動用具
關係者、對策に腐心

重要輸入資材である生ゴムは内地に於て既に輸入統制、一般消費者に對してはこれが切符制度を實施して消費節約を徹底せしめてゐるが、當然これと同樣にゴム製品の不足現象は滿洲國にも作用し、例へば運動具のバスケツトボールのチユーブ、硬軟野球、庭球用ボール等は昨年末よりバツタリ輸入されなくなり、現在辛うじてストツク品をもつてしのいでゐるが、これとても時がくれば在滿各商品の手持ちゴム製運動具は益々手持ち薄となり、このまゝ放置して置けば運動具の不足は滿洲國民の體位向上に重大なる影響を與へることとなるので、十二日午前民生部、經濟部、產業部、體育聯盟、保健協會、運動具商の關係者が出席、民生部保健司長室で種々對策協議を行つたが結局民生部で在滿運動具商のストツクを調査し打開策としては滿洲でゴム製運動具の製造會社を新設するか、もし技術原料の關係でそれが不可能だとすれば內地業者に特約製造せしめては如何といふ說が有力となり、政府當局の便宜供與を求め、ゴム製運動具の圓滑なる配給實現に邁進することとなり將來は生活必需品會社の取扱ひ品目中に加へること等目下考慮中である

體聯で統制か
滿洲國內製造は至難

大切なゴム製運動用具がなくなつては運動關係者も上つたりとなるので何か代用品でもないかと體聯當局に意見を聞いてみる

調査してみた結果でないとはつきりしたことは申し上げられませんが現在のストツク品で未だ當分は間に合ふでせう、滿洲で製造することとなれば理想的ですが技術その他の關係でそれも出來ぬとすればその時は結局內地業者にやらせるより手はないでせうその時は滿洲國體育聯盟用としてゴム製運動具の規格を全部統一しようと思つてゐる

經濟部語る

經濟部當局にこの問題に對する關心と用意を聞いてみる

滿洲も結局日本と同じ惱みを惱まねばならぬことはそもく自明の理でありますが、の建國の精神に見る迄もなく運動具がない爲國民體位を低下させる等は由々しき重大事であることは充分解ります、原料或は製品の輸入に對しては當局として出來るだけ便宜を供與し度い

勇壯分列式
奉公隊產業部分隊結團式

東亞新秩序の建設漸くその緒に着かんとする際、益々建國精神の顯現に邁進すべく十三日午後四時より產業部前綜合グラウンドにおいて義勇奉公隊產業部分隊結團式が田中副分隊長以下隊員六百十三名參加の下に擧行された、式は揭揚後皇居、宮廷府の遙拜に始まり副分隊長の開式の辭に始まり日滿兩國々歌齊唱、兩國々旗揭揚後皇居、宮廷府の遙拜についで五十子分隊長の式辭、分隊宣言並にこれに對する日滿隊員各一名の宣言があり終つて呂產業部大臣一場の訓示をもつて隊員を激勵すれば、條々たる午後の春陽を浴びて隊伍整然勇壯なる分列式が行はれ、最後に日滿兩帝國の萬歲を三唱同五時過ぎ意義深い結團式を終了した【寫眞は分列式】

値上せぬ物は品質低下
手加減已むを得ぬこと……業者の告白

諸物價の値上げ値上げの聲はもう消費者階級の耳にも珍しい響きを持たない程値上げ問題には痲痺狀態となり、さも當然かの如く思はれる時代となつた、別項の如く新京疊商組合も値上げを決議したがそれも時局を慮つて「こつそり」と言ふのである、事實現在の物價暴騰時代に於てこつそり値上げされてゐるものは數知れずあらう、その反面時局に遠慮して値上げを實施しないものにあつては品質の低下と言ふ實質上の値上げを行つてゐるのである、例へば各家庭の臺所に最も密接な關係を持つ味噌、醬油の如きは物價騰勢の波にとり殘されたかの如く依然として從來の定價を守つてゐるのであるが、品質に於てその昔より低下されてゐることは臺所を預る主婦のもつともよく體驗してゐるところであらう

諸材料騰貴の折柄それが生活必需品であることに於て値上げに對してもじつと我慢し堪へてゐるのですが、必然品質の上に幾分の手加減を加へることは已むを得ないことです

と語る業者の言葉は僞らぬ告白でその間の消息を明瞭に物語るものであると共にこれが値上げもたゞ時期の問題と見られる趨勢にあるが、味噌醬油に止まらず値上げを實施しないものにあつてはその反面品質は漸次低下の傾向を辿ると言ふのが現實の情勢である消費者階級にはまつたく憂欝な話ではあるが、また時代のもたらすものであり、好むと好まざるに拘らずかく諸物價は全面的に公然と或はひそかに亦は品質的に騰勢の一途を辿り生活戰線を壓迫しつゝあるのである

坐り心地惡し
疊屋さんも値上げ

新京疊商同業組合では材料の全面的高騰に伴つて實質的には早くから値上げを實施して來たが、十三日午後一時から吉野町記念公會堂で春季總會を開催、役員改選と共に從來の料金より二割値上げを決議し料金表を改正した、卽ち疊諸材料の騰貴ぶりを二、三拾つて見ると

糸は現在一束（十把）三十六、七圓で昨年より五割高一昨年に比して三十二、三割高、次いで表は昨年より四割高で現在單價は最下等品一圓三十錢、中等品二圓上等品二圓二十錢、疊の椽（光輝へり）で昨年一圓六十錢が約十割高の三圓五六十錢（十疊分）と云ふ狀態で業者側も辛抱し切れぬと値上げに及んだのである

然し時局柄聲を大きくせずこつそり値上げと言ふのであるがどちらにせよ値上げとなつたことに間違ひはない、消費者階級にはまた坐りごゝちのよくない話である、尙從來の定價は左の如くである

▲新調　下等品三圓九十錢、並等品四圓三十錢、中等品五圓、上等品六圓、特等品八圓、特上等品十圓

▲表替　下等品一圓九十錢、並等品二圓十錢、中等品二圓四十錢、上等品二圓八十錢、特等品三圓二十錢、特上等品三圓八十錢

▲裏返　下等品七十五錢、並等品八十五錢、中等品九十五錢、上等品一圓十錢、特等品一圓三十錢、特上等品一圓五十錢（以上の二割高が新定價となる）

五月節句近づく

植樹節行事
民間側は分會別に植樹

二十日から廿二日まで三日間に行ふ全滿綠化運動の植樹節は既報の如くそれぐ植樹地域割當その他プロを決定したが、民間側卽ち地域別分會では團體運動には參加せず各分會別に植樹し市內の綠化に努めることゝなり、吉野區、敷島區では市公署から各苗木三千本の配布を受け吉野區は各分會に三百五十本、敷島區では七百五十本を分配廿一日を中心に植樹することゝなつた

日本の實情見學に
教育視察團
全滿教師から十九名選拔

長期戰下に一糸亂れぬ國民總親和の實を擧げてゐる日本の實情を見せて日本精神の眞髓を體得させ建國精神の發揚顯現に資さうと言ふ譯で民生部では五月早々約一ヶ月間の豫定の下に訪日教育視察團を送ることになつた、團員の顏觸れは全滿各種學校教師中よりの人選中であつたが、この程間島省琿春國民高等學校長趙孟津氏外十九名を決定五月三日教育司小關事務官に引率されて新京驛を出發する

ペスト防疫會議

保健司では國內ペスト防疫陣の强化徹底を期するため、直轄機關、ペスト發生地帶の省縣、旗公署、鐵道總局、關東軍、治安部等防疫關係者の參集を求め十四日午前九時半から國務院講堂で第一回ペスト防疫會議を開く

體育衞生講習會

保健司主催第三回學校體育衞生中央講習會は五月十日より廿日（直轄學校、中等學校男子敎師八十名）、同廿三日より六月二日（初等學校男子敎師並に中、初等學校女子敎師計七十四名）の二回に亘り吉林師道高校學校に開催する

「百萬圓貰つたら」とんだ失策り！
模造百圓札の出所　滿映スタヂオ

御注意！この紙幣模造

十一日午後一時ごろ、市內大同大街中央銀行窓口へ、一見模造と判る百圓紙幣を兩替に來た市內興隆街十六號居住某官廳火夫張紹文（二九）が首警に逮捕された事件は既報の如くであるが、僞造百圓紙幣の出所を追及の結果、右は同日朝淸水組苦力孫長山（二五）孫長吉（一三）呂紹增（十六）呂德俊（二五）の四名が南新京滿映スタヂオ附近で拾ひ、使へるか使へないかを相談中通りかゝつた張がうまくだまして卷き上げ兩替に來たものと判明、模造紙幣は滿映が昨年十二月から撮影中の「百萬圓貰つたら」の映畫に使用するため市內曙町三丁目白陽社に依賴して四百枚を印刷、市內祝町景洲旅舍と南新京の二ケ所のロケ先でバラ撒くシーンに使用し、その際バラ撒かれた模造紙幣と判つた、よつて首警では十三日滿映から殘餘の模造百圓紙幣九十二枚を押收、責任者の小道具係安井正男氏を召還取調べたところロケーシヨンの際約二百枚を紛失してゐることが判明、ナンセンス事件として放置する譯にいかず通貨及び證券模造取締法違反で送致することになつた、なほ首警では過般賭博犯を檢擧した際に場錢中にこの百圓紙幣が混つてゐたことがあり、市中に流れこんだ百枚あまりの模造紙幣は無智な滿人などに本物と思ひ込まれてゐるらしいので徹底的に回收することになつた

敎化採種圃に匪賊襲擊
笠間、小林兩氏殉職

十一日午後十時頃陳翰章匪と目される匪團約百五十名が敎化縣南黃泥河子警察署管內大荒溝分駐所を襲擊、たまたま農產種子消毒のため管內に出張、同所に宿泊中の滿鐵敎化採種圃技術員笠間修一郞（二四）及び敎化縣農事合作社技士小林久雄（二二）の兩氏は奮戰これ努めたが遂に敵彈に仆れ、賊は同研究所を燒拂ひ逃走した

小林久雄氏は山梨縣西八代郡久那戶村出身で同縣峽南農事學校を卒業、昨年六月農事合作社に入社したものまた笠間修一郞氏は宮縣城遠內郡元涌谷出身遠田農林學校卒業後昭和十年四月滿鐵に入社した何れも前途有爲の靑年である、吉林省開拓廳では滿鐵と合同で十五日午後一時から敎化縣々公署に告別式を行ふ

名案ありませんか
簡單小住宅設計募集

名案はありませんか、市公署では質案にして健全なる生活を招くと共に現下國都市民の深刻極まる住宅難を緩和する目的をもつて安價にして簡素持に建築資材を極く少量に使用する保健的な市民小住宅設計を一般に募集することは既報の如くであるか細目は左の如く決定、一般市民多數の應募を希望してゐる

一、應募者の範圍は國籍を問はず同一人が數案提出するも二人以上共同應募するも支障なく締切は五月十日迄新京特別市公署行政科宛

一、提出設計書は（イ）平面圖縮尺五十分の一（ロ）立面圖二面同（ハ）斷面圖同（ニ）矩形圖（主要部）縮尺二十分の一（ホ）その他所要說明圖

一、製圖方法は、墨入れ單色斷面、圖には長さ、高さの寸法算用メートル法に依り記入、用紙は白色製圖原紙（縱一一〇糎、橫七九糎）一枚に纏めること

一、敷地は平坦面積は五十平方米以下

一、賞金一等、五百圓（一名）二等、三百圓（同）三等壹百圓）（二）佳作（若干名）賞金は審査の結果發表後一ヶ月以內に其の受賞者に交付す

そよかぜ號アラハバツドへ

【カルカツタ十三日發國通】イラン國訪問の親善機そよかぜ號はインド標準時十三日午前六時廿七分（滿洲時間午前九時五十七分）カルカツタ郊外のダムダム飛行場を出發アラハバツドに向つた、そよかぜ號はアラハバツドに着陸給油の後ジヨシドプールに向ひ更にカラチに飛ぶ豫定で十三日中にカルカツタ、カラチ間二千二百三十四キロを翔破する筈

アラハバツド着

【アラハバツド（中部印度）十三日發國通】そよかぜ號は十三日午前九時半アラハバツドのバムラウリー飛行場に安着、少憩休養の後午前十時四十分再び出發カラチに向つた

全滿社會教育事務主任者懇談會

全滿社會教育事務主任者懇談會第二日目十三日は午前十時から民生部會議室に開催、學藝、映畫、教育、娛樂等に關する施設につき懇談を遂げたが、終つて一同滿映スタヂオを見學夕刻散會した

櫃尾齊市副市長

齊々哈爾副市長に榮轉の前新京特別市會計科長兼主計科長櫃尾信次氏は十三日午後一時三十分發あじあで市公署關係者多數の見送りを受け離京した氏は奉天に立寄り任地に向ふ

訂正

十四日附夕刊第二頁「第二回國展」記事見出し「八日開催」とあるは「八月開催」の誤記に付き訂正

プロムナード

春は旅行シーズン、この所驛はゴッタ返しの有樣で、あじあや寢台券は發賣後數分間にして羽の生える如く賣れてしまふ有樣▼自然賞はないお客はブツくく言つてこの所驛やビユーローでは手違ひのお小言が盛んに舞込み「サービスが惡いぞと」おどかされてゐる▼といふ譯で浮かぬ顏をしてゐるのは石畑ビユーロー主任、うさ晴らしに一杯と飮んだのがソレ春宵一刻價千金とか、段々と醉ひが廻つて來たら俄然ホガラカになつてしまつた▼そのあたりの知人（ビユーローの主任だけに顏が廣くて一寸一杯飮みに行つても知人に逢ひます）をつかまへて「ネエ、さうガミガミ言ふもんじや無いよ、苦勞してゐるんだよ、僕ん所で一日に扱ふ金高と言ふのは、ネエ君、三中井や寶山の一日の賣上よりも多いのだよ、だからそれだけの惱みがあるのだよ」▼成程三中井や寶山と同樣にビユーローも人生百貨店の縮圖か…

天氣

けふの天氣　西の風晴
きのふの氣溫　最高一六度五　最低二度九

若殿膝栗毛

（禁上演／上映）

中川雨之助

竹越一郎畫

（三百十九）

名花二輪

お銀は、總てを許してやつた。片田舍の百姓達を苦しめる氣も無かつた。また土地の役人達が『御使者樣々々々』と、騷ぎ廻るのが煩さくもあつた。

それよりも、香鳥を得た欣びに彼女の心は一段の明るさを加へ、そして勇氣づいた。

宿の二階で、一夜を語り明したことに依つて、お銀に對する香鳥の疑ひは、春の淡雪跡方も無く解けてしまつた。

そして反對に、非常な尊敬と親しみとが湧いて來た。

長七郎の傍へ行ける喜び、兄英之助に逢へる嬉しさ。彼女の心にも、久し振の明るみが射して來た。

橋本の宿を發足したのは、翌る朝の八時であつた。

『お銀さまのお立ちぢや』

『御使者さまを拜め』

道筋は、朝からの人出で、

えらい賑はひであつた。

今日も、日本晴の上天氣である。

香鳥といふ道連が出來て、けふからは一人旅で無いお銀は、心も輕く、草履の運びも輕かつた。

お銀には、お銀の美しさがあつた。香鳥には香鳥の美しさがあつた。この二人の美女の、おほぜいの人に見送られながら、讃辭を浴びながら行く姿は、まさに冬枯の街道を彩る名花二輪の趣きであつた。

此は、御油の宿へ飛んで、足の痛みに苦しみながら、安宿の一室に、もがき續ける軍平は、宿の人々の情で、稍や痛みは薄らいだが、激しい衰弱のため、まだ一足も歩むことはできなかつた。

『お尋ね者の切支丹浪人といふことが、發覺やしないか』

彼の怖れるのは、只だそれだけであつた。

それが發覺たら、キット宿を追出されるだらう。で無かつたら、キット訴人をするだらう。どの道發覺た時が、俺の最後の時だ、此の體では、俺手向ひどころか、蹴られても叩かれても、如何することも出來ないのだ。

さう思つて寢て居るのは、針の蓆に轉がつて居る氣持だつた。廂を傳ふ猫の足音にさへ、ハッと眼を覺まして胸を躍らすこともあつた。

東から來た三人連れの旅人が、この御油の宿へ這入つて來た。

それは江戸の目明し秩父の磯吉と、萬吉、初造といふ二人の若い子分であつた。

磯吉は上の御用向で、名古屋へ行く途中であつた。

いつぞや江戸巣鴨の無住寺幻龍庵で、お銀の口車に乗り過ぎ、マンマと切支丹浪士の一團を捕へ損たつて以來、ふつゝり顔を見せない磯吉であつた。

昨夜吉田の宿で、子分の萬吉が不圖妙な話を聞込んで磯吉に耳打した。

『ネエ、親分。いま階下で聞いたんですが、御油の宿屋に怪しい浪人者が、足を匯して寢て居るんですつて。時節柄耳寄り噂ぢやございませんか』

『人相を聞いたか』

『そいつあ分らねえ。赤坂驛で行き倒れになつてゐたのを深切な人に助けられたんですつて。この間は、岡崎で軍平らしい奴が逃げたといふし、物の序に一つ洗つてみませうか。飛んだ拾ひ物かも知れませんぜ』

『さうだのう。出かけよう』

そこで、今朝早立ちで、二里半を大急ぎで御油へ乗込んで來た三人であつた。

宿の入口の『一寸一ぱい』の店へ這入つて、樣子を探ることにした。

が、其處では、何の手がゝりも得られなかつた。